

厚木市観光振興推進委員会第1回会議次第

日時 平成30年6月14日（木）

午前10時から

場所 厚木市役所第2庁舎16階会議室B

1 開 会

2 挨拶

3 案 件

(1) 厚木市観光振興推進委員会スケジュールについて . . . 資料 1

(2) 厚木市観光振興条例運用状況について . . . 資料 2

(3) 厚木市観光振興条例の点検について . . . 資料 3

(4) 平成30年度観光振興に係る関連事業について . . . 資料 4

(5) 観光振興に係る意見交換について

4 その他

(1) 平成29年度訪日外国人モニターツアーについて . . . 資料 5

(2) 平成29年度はとバスタイアップ企画ツアーについて . . . 資料 6

5 閉 会

厚木市観光振興推進委員会名簿

No.	役 職	氏 名	選 出 団 体
1	委員長	鷲尾 裕子	松蔭大学観光メディア文化学部
2	委員	永井 貞行	小田急電鉄株式会社
3	委員	袋野 豊	神奈川中央交通株式会社
4	委員	富家 綾乃	厚木ホテル協議会
5	委員	石川 義仁	飯山観光協会
6	委員	黄金井康巳	七沢観光協会
7	委員	青木 良衣	厚木商工会議所
8	委員	寺田 敏	あつぎ観光ボランティアガイド協会
9	委員	平井 茂	市民公募
10	委員	宮脇昇一郎	市民公募

【オブザーバー】

No.	役 職	氏 名	所 属
1	専務理事兼事務局長	森下 俊春	一般社団法人厚木市観光協会

【事務局】

No.	役 職	氏 名	所 属
1	部長	荒井 英明	厚木市産業振興部
2	課長	小野間善雄	厚木市産業振興部観光振興課
3	係長	内田 良彦	厚木市産業振興部観光振興課観光振興係
4	主事	大西 勝也	厚木市産業振興部観光振興課観光振興係

平成 30 年度厚木市観光振興推進委員会スケジュールについて

◆ 第 1 回会議【6 月 14 日（木）】

- (1) 厚木市観光振興推進委員会スケジュールについて
- (2) 厚木市観光振興条例運用状況について
- (3) 厚木市観光振興条例の点検について
- (4) 平成 30 年度観光振興に係る関連事業について
- (5) 観光振興に係る意見交換について

◆ 第 2 回会議【9 月予定】

- (1) 厚木市観光振興条例の点検について
- (2) 平成 30 年度事業の実施状況について
- (3) 平成 31 年度事業について
- (4) 観光振興に係る意見交換について

◆ 第 3 回会議【2 月予定】

- (1) 平成 30 年度事業の実施結果について
- (2) 平成 31 年度事業について
- (3) 観光振興に係る意見交換について

厚木市観光振興条例運用状況について

1 運用状況の評価について

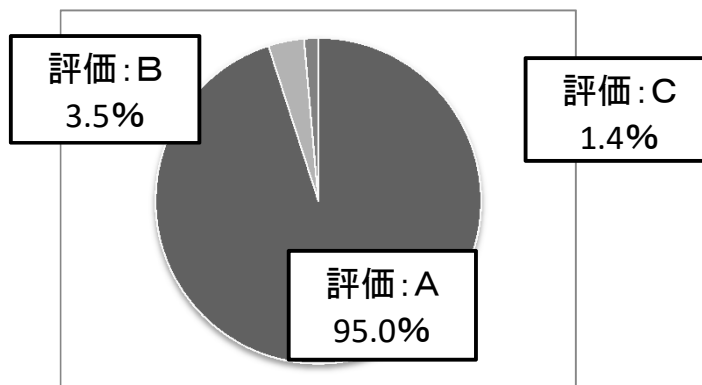
担当課において、A、B、Cの3段階で評価

2 評価基準

- A 計画通り事業が実施できた。
- B 一部、計画通りに実施できなかった。
- C 計画通りに実施できなかった。

3 評価分布

該当条項	A	B	C	計	Aの割合
4条 市の責務	5			5	100.0%
6条 観光関係団体の役割	2			2	100.0%
7条 市民による観光振興	1			1	100.0%
8条 基本計画	1			1	100.0%
9条 魅力ある観光地の形成	71	2	1	74	95.9%
10条 地域の特性をいかした観光地の形成	16	1	1	18	88.9%
11条 交通利便性の向上	3			3	100.0%
12条 人材の育成	1			1	100.0%
13条 広域的な連携	3			3	100.0%
14条 旅行者の利便性の向上				0	-
15条 安全の確保	2			2	100.0%
16条 新たな観光旅行分野の開拓	17	2		19	89.5%
17条 観光情報に関する広報宣伝等	12			12	100.0%
計	134	5	2	141	95.0%
割合	95.0%	3.5%	1.4%	-	-



4 厚木市観光振興計画 施策の柱

第一戦略／情報発信(あつぎを楽しむ人へ)

- 柱1) 自然と都市をつなぐ観光資源の再編さん
- 柱2) 観光客の実態把握の推進
- 柱3) ターゲットを絞った情報発信力の強化

第二戦略／内なる醸成(あつぎに暮らす人へ)

- 柱4) 観光への市民参加の促進
- 柱5) 観光まちづくりのための多様な場面設定

第三戦略／外との連携(あつぎとつなぐ人へ)

- 柱6) 広域観光の拠点としての可能性の追求
- 柱7) 国際観光の取組強化

厚木市観光振興計画 事業一覧表

資料2-2

厚木市観光振興条例第4条（市の責務）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(2)	生活環境課	まち美化推進事業費 まち美化推進事業費	環境美化とマナーの向上を図るため、環境保全指導員やボランティア団体等による駅周辺でのポイ捨て禁止キャンペーンを実施するほか、地域美化清掃と年末美化清掃を支援する。	9,675	8,638	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援した。 地域美化清掃実施件数：226件	A	9,651	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援する。
2	第一	1	(2)	都市計画課	景観形成推進事業費 景観形成推進事務費	良好な景観の形成を図るため、厚木市景観計画及び厚木市景観条例に定める景観づくりの「方向性」や「規制・誘導」に関する啓発活動を実施する。	145	83	厚木市景観計画及び厚木市景観条例に定める景観づくりの「方向性」等について、パンフレットの配布、広報紙への掲載、ソーシャルメディアへの情報発信等を通じて啓発活動を実施した。	A	145	厚木市景観計画及び厚木市景観条例に定める景観づくりの「方向性」等について、パンフレットの配布、広報紙への掲載、ソーシャルメディアへの情報発信等を通じて啓発活動を実施する。
3	第二	4	(1)	市民協働推進課	コミュニティ推進事業費 市民活動サポート推進費	ボランティア講座・市民協働講演会などの開催、ボランティア相談の実施及びボランティアコーディネーターの派遣、市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度の加入、市民活動団体の連携・情報交換の推進。	3,176	2,451	◇ボランティア相談 毎月第三金曜日に実施。 ◇市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度へ加入 ◇市民活動講座 3月に厚木市市民活動スキルアップ講座を開催。	A	3,406	◇ボランティア相談 毎月第三金曜日に実施。 ◇市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度へ加入 ◇市民活動講座 3月に厚木市市民活動スキルアップ講座を開催。
4	第二	4	(1)	市民協働推進課	コミュニティ推進事業費 市民活動推進補助金	ボランティア団体や市民活動団体が行う公益性の高い事業に対して、補助金を交付する。	600	454	市民活動団体8団体に対し、補助金を交付した。	A	600	市民活動団体に対し補助対象事業の募集を行い、交付事業決定後、補助金を交付する。
5	第二	1	(2)	農業政策課	都市農業振興計画推進事業費 都市農業振興計画推進事業費	持続可能な都市農業の創造と魅力ある新たな農業の振興に向けた方向性を定める「厚木市都市農業振興計画」を策定します。	5,361	4,540	平成30年3月に平成30年度からの10年間を計画期間として、「厚木市都市農業振興計画」を策定し、長期的な視野に立った持続可能な都市農業の振興を目指していく。	A	240	本計画を周知するため計画書及び概要版の印刷を行うほか、防災協力農地の周知看板を作成し設置する。

厚木市観光振興条例第6条（観光関係団体の役割）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	スポーツ政策課	市民スポーツ推進事業費 あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金	生涯スポーツの普及振興を図るため、公益財団法人厚木市体育協会が行うスポーツ推進事業に要する経費に対して補助金を交付する。	17,632	17,632	スポーツ教室開催事業 参加者 1,948人 スポーツ大会開催事業 参加者 12,574人 元気アップスポーツフェスティバル 参加者 194人 指導者養成事業 参加者 598人 スポーツ交流事業 参加者 554人 スポーツアカデミー 参加者 1,224人	A	17,632	スポーツ教室開催事業 スポーツ大会開催 元気アップスポーツフェスティバル 指導者養成事業 スポーツ交流事業 スポーツアカデミー
2	第二	4	(1)	観光振興課	観光協会補助金 観光協会補助金	首都圏近郊に位置し、自然に恵まれ、温泉等の観光資源が豊かな本市の優位性と特性を生かしながら、各種誘客事業や調査研究事業を展開するとともに関係団体と協力し、観光情報の提供や観光PRに積極的に取り組み、本市の観光振興の促進に努めている。	27,251	27,251	本市観光の推進主体である一般社団法人厚木市観光協会に対し補助金を交付することで、観光関係団体への支援や観光情報発信力の強化、厚木市物産販売拠点運営事業の安定化等を図り、観光産業の振興を推進する。	A	28,200	本市観光の推進主体である一般社団法人厚木市観光協会に対し補助金を交付することで、観光関係団体への支援や観光情報発信力の強化、厚木市物産販売拠点運営事業の安定化等を図り、観光産業の振興を推進する。

厚木市観光振興条例第7条（市民による観光振興）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第二	4	(1)	市民協働推進課	地域づくり推進事業費 地域づくり推進事業補助金	地域コミュニティ活動の推進を目的に、15地区の地域づくり推進委員会活動を支援するため補助金を交付し、地域活動の充実を図る。	15,601	15,593	15地区地域づくり推進委員会の活動を支援するための補助金を交付するとともに、うち6地区をモデル地区として指定し「厚木市自治基本条例」に規定する地区市民自治推進組織としての活性化を図るための取組を支援した。 また、モデル地区での事業実施状況を検証し、平成30年度から正式にスタートできる体制を整えた。	A	16,101	平成30年度は、これまでモデル地区として指定していた6地区に新たに2地区を追加し、合計8地区で地区市民自治推進組織を正式にスタートする。各地区での事業実施状況を検証しながら、引き続き、全地区で地区市民自治推進組織の設置及び支援ができる体制づくりを進めていく。

厚木市観光振興条例第8条（基本計画）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第二	5	(3)	観光振興課	観光振興条例推進事業費 観光振興条例推進事業費	本市の持続的な観光振興を図るため、市、観光団体、観光事業者及び市民が一体となって、本市の観光資源（自然、食、歴史等）をいかした魅力ある観光都市づくりに取り組めるよう、観光振興施策の基本を定める。	334	156	観光関係者や学識者、公募市民等からなる厚木市観光振興推進委員会を組織し、条例の運用状況や条例に定める基本計画の推進について検討を行った。	A	322	引き続き、厚木市観光推進委員会を組織し、条例の運用状況や条例に定める基本計画の推進について検討を行う。

厚木市観光振興条例第9条（魅力ある観光地の形成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 花き振興対策事業補助金	花き栽培の品質の向上及び安定生産を図るため、施設の整備費や新品種の導入経費の一部を補助する。	1,806	1,761	・花き施設近代化促進事業（内部遮光） ・花き施設近代化促進事業（重油配管） ・花き施設近代化促進事業（土壌書毒） ・花き優良種苗導入事業	A	2,446	・花き施設近代化促進事業（内部遮光） ・花き施設近代化促進事業（土壌書毒） ・花き優良種苗導入事業
2	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 果樹振興対策事業補助金	特産果樹の生産性向上及び果樹の高品質化並びに作業性・安全性の向上を図るため、施設の整備費や最新技術等の導入経費の一部を助成する。	3,461	2,502	・果樹園整備事業（なし棚） ・果樹園整備事業（ぶどう棚） ・果樹園整備事業（盛土） ・果樹園整備事業（チップパー） ・果樹園整備事業（糖度計）	A	836	・果樹園整備事業（なし棚） ・果樹園整備事業（防風ネット）
3	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 農業環境対策事業補助金	農薬の使用量の削減及び適正処理を行い、環境にやさしい農業を推進する事業の経費の一部を助成する。	1,214	989	・環境保全型農業普及推進事業（果樹） ・環境保全型農業普及推進事業（やさい） ・環境保全型農業普及推進事業（いちご） ・廃ビニール等処理対策事業 ・廃農薬処理対策事業 ・天敵農薬導入事業	A	1,330	・環境保全型農業普及推進事業（果樹） ・環境保全型農業普及推進事業（やさい） ・環境保全型農業普及推進事業（いちご） ・廃ビニール等処理対策事業 ・廃農薬処理対策事業 ・天敵農薬導入事業
4	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 野菜振興対策事業補助金	野菜の生産性向上及び高品質化や作業性・安全性の向上を図るため、施設の整備費や最新技術等の導入経費の一部を補助する。	998	908	・野菜価格安定事業 ・施設野菜授粉促進事業（マルハナバチ） ・施設野菜授粉促進事業（ミツバチ） ・野菜施設近代化促進事業（内部遮光） ・野菜施設近代化促進事業（外部遮光） ・野菜施設近代化促進事業（タンク） ・農業機械導入事業（人力マルチャー） ・農業機械導入事業（動噴）	A	2,148	・野菜価格安定事業 ・施設野菜授粉促進事業（マルハナバチ） ・施設野菜授粉促進事業（ミツバチ） ・野菜施設近代化促進事業（内部遮光） ・野菜施設近代化促進事業（加温機） ・野菜施設近代化促進事業（二酸化炭素） ・農業機械導入事業（簡易播種機） ・農業機械導入事業（温床マット） ・農業機械導入事業（野菜洗い機）
5	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 厚木市農業まつり事業補助金	厚木市の農業を紹介・PRするために開催される、農業まつりへの支援を行う。	1,800	1,800	・味覚祭の開催 平成29年8月19日（土）来場者数4,000人 ・畜産祭、収穫祭の開催 平成29年11月25日（土）、26日（日） 来場者数 70,000人	A	1,800	・味覚祭の開催 平成30年8月下旬 ・畜産祭、収穫祭の開催 平成30年11月下旬
6	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 市民朝市開催事業費	地産地消を推進するため、市民朝市を開催する。また、平成25年度は、本市で全国朝市サミットを開催した。	2,000	2,000	・朝市の開催 年間51回（通常朝市42回、特別朝市9回） 開催 来場者数64,020人	A	2,000	・朝市の開催 年間52回予定 （通常朝市43回、特別朝市9回）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
7	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 農産物直売所推進事業交付金	地産農産物を広く紹介するとともに、新たな販路の拡大を図るため、市内農産物直売所で開催される直売所まつりの必要経費や団体育成費を交付する。	300	300	・農産物直売所まつりの開催 (依知、荻野、睦合、玉川、南毛利、グリーンセンター、夢未市) ・依知野菜クラブ	A	300	・農産物直売所まつりの開催 ・依知野菜クラブ
8	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 夕焼け市開催事業費	地産地消を推進するため夕焼け市を開催する。	550	550	・夕焼け市の開催 年間29回(通常市25回、特別市4回)開催 来場者数20,010人	A	550	・夕焼け市の開催 年間29回予定 (通常市25回、特別市4回)
9	第一	1	(1)	公園緑地課	緑を豊かにする事業費 緑のまつり開催事業費	市の花「さつき」を市民に広く周知するため、緑のまつりの開催に合わせてさつき展示会を開催し、市の花としての認識の度合いを高めるとともに、さつきの美しさを体感してもらう。	4,750	4,750	5月13日(土)・14日(日)の2日間にわたり、厚木中央公園及び厚木公園で花苗の即売、植木市、市の花「さつき」展示会などの催し物を実施し、32,500人の来場者があった。	A	5,000	5月12日(土)・13日(日)の2日間にわたり、厚木中央公園で花苗の即売、植木市、市の花「さつき」展示会などの催し物を実施し、来場者に縁がもたらず潤いと安らぎを認識していただく機会を提供する。
10	第一 第一	1 1	(1) (2)	公園緑地課	荻野運動公園スポーツ施設リニューアル事業費 荻野運動公園スポーツ施設リニューアル事業費	東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、荻野運動公園を練習会場として誘致するため、スポーツ施設のリニューアルを行い、利用者環境の充実を図る。	21,500	25,006	荻野運動公園体育館冷却塔更新修繕 荻野運動公園排煙高窓開閉装置更新修繕 荻野運動公園テニスコート人工芝張替ほか修繕 荻野運動公園テニスコート夜間照明設備改修修繕 荻野運動公園ガス管修繕 荻野運動公園体育館空調設備設置工事(メインアリーナ) ※H29・H30継続事業)を行った。	A	979,294	競技場トラック改修修繕 競技場フィールド改修修繕 体育館トイレ改修修繕 体育館空調設備改修修繕(メインアリーナ以外) スタジアム建築工事 スタジアム電気工事 スタジアム機械工事 荻野運動公園体育館空調設備設置工事(メインアリーナ) ※H29・H30継続事業)
11	第一 第二 第二	1 4 5	(1) (2) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地の複数の会場で、市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催する。	9,500	9,500	1 開催日時 平成29年11月11日・12日 2 開催場所 本厚木駅北口広場ほか12か所 3 内容 中心市街地の複数の会場で市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催した。 4 来場者数 150,000人	A	10,500	1 開催日時 平成30年11月10日・11日 2 開催場所 本厚木駅北口広場ほか12か所 3 内容 中心市街地の複数の会場で市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催する。
12	第一 第二	1 4	(1) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 にぎわいまちの魅力創造事業費	ジャズナイトやイルミネーションなど季節感のあるイベントを行い、中心市街地の楽しさの提供及びアピールをすることによりまちの魅力創造を図る。	6,000	6,000	【あつぎジャズナイト】 1 日時 平成29年8月24日(木)・25日(金) 15時~21時 2 会場 厚木公園 3 内容 JAZZを中心としたステージ 16組 市内飲食店等によるフードコート 19店舗 4 来場者数 18,500人 【本厚木駅北口イルミネーション】 1 日時 平成29年11月11日(土)~平成30年2月14日 17時~23時 2 会場 本厚木駅北口広場 3 内容 デザイン性に富んだ光の装飾をフォトスポットや樹木に施した。省電力で耐久性に優れたLED電球を使用した。 4 電球数 86,101球	A	6,500	【あつぎジャズナイト】 1 日時 平成30年8月23日(木)・24日(金) 15時~21時 2 会場 厚木公園 3 内容 JAZZを中心としたステージと市内飲食店等によるフードコート 【本厚木駅北口イルミネーション】 1 日時 平成30年11月10日(土)~2月中旬 16時30分~23時 2 会場 本厚木駅北口広場 3 内容 デザイン性に富んだ光の装飾をフォトスポットや樹木に施す。省電力で耐久性に優れたLED電球を使用する。
13	第一 第二	1 5	(1) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 元気な街づくり応援事業補助金	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地で商店会等が開催するイベントなどの事業を支援する。	643	610	【南口ホコ天まつり】 1 日時 平成29年11月11日 2 場所 厚木市旭町1-24第一伊藤ビル裏側道路 3 内容 あつぎ国際大道芸と同時開催して本厚木駅南側の活気とにぎわいを創出した。 4 来場者数 6,100人 【東部ふれあい市】 1 日時 平成29年11月19日(日) 2 場所 厚木中央公園ほか 3 内容 厚木市全体の商業活性化を目指し、抽選会や、フリーマーケットを実施した。 4 来場者 7,300人	A	620	【南口ホコ天まつり】 1 日時 平成29年11月11日 2 場所 厚木市旭町1-24 第一伊藤ビル裏側道路 3 内容 あつぎ国際大道芸と同時開催して本厚木駅南側の活気とにぎわいを創出する。 【東部ふれあい市】 1 日時 平成29年11月中旬予定 2 場所 厚木中央公園ほか 3 内容 厚木市全体の商業活性化を目指し、抽選会や、オークションを実施する。
14	第一	1	(1)	商業にぎわい課	商業活動振興事業費 かながわグルメフェスタ開催事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、幅広い年齢層が楽しめる飲食イベントを開催し、神奈川県内の郷土料理、地域の名物料理等のご当地グルメを販売し、人気投票を実施する。	2,500	2,500	1 日時 平成29年4月22日、23日 2 場所 厚木中央公園ほか 3 内容 幅広い年齢層が楽しめる飲食イベントを開催し、神奈川県内の郷土料理、地域の名物料理等のご当地グルメを販売し、人気投票を実施した。 4 来場者 184,000人	A	2,500	1 日時 平成30年4月21日、22日 2 場所 厚木中央公園ほか 3 内容 幅広い年齢層が楽しめる飲食イベントを開催し、神奈川県内の郷土料理、地域の名物料理等のご当地グルメを販売し、人気投票を実施する。 4 来場者 185,000人

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
15	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 あつぎ鮎まつり開催事業費	厚木市最大のイベントである「あつぎ鮎まつり」を8月の第一土曜を中心に開催する。市民参加型の催し物を取り入れる等、より一層内容の充実を図る。	61,000	61,000	第71回あつぎ鮎まつり記念事業 平成29年8月5日(土)・6日(日) あつぎ鮎まつり大花火大会、ダンスレジェンド、鮎つかみどり、民謡おどり、中央公園ステージ 来場客数：【1日】58万5千人、【2日】12万人	A	61,000	第72回あつぎ鮎まつり 平成30年8月4日(土)・5日(日) あつぎ鮎まつり大花火大会、ダンスレジェンド、鮎つかみどり、民謡おどり、中央公園ステージ
16	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 あつぎ飯山桜まつり開催事業費	当市の代表的な観光地として市民や県内外の方々に親しまれている飯山白山森林公園桜の広場を中心に、桜の開花期に「あつぎ飯山桜まつり」を開催し、地域観光の振興と親しまれる観光地づくりに努める。	3,000	3,000	第53回あつぎ飯山桜まつり 平成29年4月1日(土)～4月9日(日) 飯山白龍太鼓、白龍の舞、桜輿、飯山花音頭、ダンスコンテスト、あつぎ太鼓まつり、お茶処、乗馬体験、夜桜ライトアップ、トレイルランニング大会、あゆコロちゃんのお友達大集合!!ほか 来場客数：3万3千人	A	3,000	第54回あつぎ飯山桜まつり 平成30年3月31日(土)～4月8日(日) 飯山白龍太鼓、白龍の舞、桜輿、飯山花音頭、ダンスコンテスト、あつぎ太鼓まつり、お茶処、乗馬体験、夜桜ライトアップ、トレイルランニング大会、あゆコロちゃんのお友達大集合!!、本厚木駅前PR活動ほか 来場客数：4万5千人
17	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 地域観光まつり事業補助金	各地域の観光客の誘致拡大に向け、まつりの充実と地域の活性化を図り、地域観光の振興を図る。	600	600	・厚木観光桜まつり(平成29年4月2日) ・あつぎ飯山あやめ祭り(平成29年6月18日) ・あつぎ飯山秋の花まつり(平成29年11月3日) ・あつぎ七沢森のまつり(平成29年11月3日) について、例年通り開催された。	A	800	厚木観光桜まつり、あつぎ飯山あやめ祭り、あつぎ飯山秋の花まつり、あつぎ七沢森のまつり、ローズガーデンフェスティバルについて、例年通り開催されるよう、補助金支出事務等を進める。
18	第一	1	(1)	文化財保護課	郷土芸能事業費 郷土芸能事業費	市内に伝承される郷土芸能を広く市民に周知するため、公演の場を提供するとともに、児童・生徒のために郷土芸能普及公演及び出前体験教室を開催する。また、後継者育成のために郷土芸能学校を開校する。	4,129	4,011	郷土芸能を普及・継承するため、平成29年度児童・生徒を始め市民の方々が鑑賞する機会である郷土芸能普及公演は、平成28年度に比べ公演数はほぼ横ばいであった。また、郷土芸能の体験を目的とする出前体験教室は平成28年度と比較して、事業回数が8回増加し、体験人数も145人増加した。さらに、県下の団体が一堂に会する相模人形芝居大会の幹事市として広く郷土芸能の普及啓発に努めることができた。 郷土芸能公演鑑賞者数 9,107人 1 第15回郷土芸能まつり 2 郷土芸能普及公演 3 郷土芸能出前体験教室 4 郷土芸能学校 5 第55回市民文化祭相模人形芝居ふれあい教室 6 相模人形芝居学校交流ワークショップ 7 第41回 相模ささら踊り大会 8 第45回 相模人形芝居大会 9 第43回あつぎひがし座自主公演 10 ユネスコシンポジウム 11 地域に伝わる伝統芸能・神楽の魅力と課題 12 2017きらめくふるさとかながわ民俗芸能祭 13 かながわ伝統芸能祭 地芝居2018	A	4,044	1 第16回郷土芸能まつり 2 郷土芸能普及公演 3 郷土芸能出前体験教室 4 郷土芸能学校 5 第56回市民文化祭相模人形芝居ふれあい教室 6 相模人形芝居学校交流ワークショップ 7 第42回 相模ささら踊り大会 8 第46回 相模人形芝居大会 9 第44回あつぎひがし座自主公演
19	第一 第二	1 5	(1) (1)	文化財保護課	郷土資料館活動推進事業費 (仮称)あつぎ郷土資料館活動推進事業費	厚木市が収集してきた歴史、文化、自然に関する資料の収集・保管・展示公開及び講座の開催。 30年4月から12月は、新施設移転準備のため現郷土資料館は閉館し、展示は行わない。 30年度は(仮称)あつぎ郷土博物館が開館する31年1月末から、新施設にて開館記念展示「浮世絵の世界」を開催する。多くの浮世絵名品を集め、浮世絵の歴史、文化が一望できる展示会により、博物館の開館を広くアピールする。	689	768	主な展示会、講座 資料館総利用者数 1,857人 新着収蔵資料展 28年度寄贈資料 4月1日～5月1日 240人 ホール展示“あつぎ百科”物語③ 人文編 5月3日～8月1日 372人 ホール展示“あつぎ百科”物語④ 自然編 8月15日～10月1日 135人 ホール展示“あつぎ百科”物語⑤ 人文編 11月1日～1月31日 164人 ホール展示“あつぎ百科”物語⑥ 人文編 2月1日～3月31日 120人 展示関連講座1回 24人、講座・観察会1回 190人、出前講座20回 2,157人	A	9,238	開館記念展示「浮世絵の世界」 平成31年1月～4月 開館記念展示関連講座10回、郷土博物館 講座・観察会等30回

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
20	第一	1	(2)	青少年課	子ども科学館維持補修事業費 子ども科学館維持補修事業費	子ども科学館の施設設備の維持補修及び保守点検を実施する。	589	167	子ども科学館の施設の管理に必要な補修・点検を行った。	A	589	子ども科学館の施設の管理に必要な補修・点検を行う。
21	第一	1	(2)	青少年課	子ども科学館運営事業費 子ども科学館運営事業費	子ども科学館の運営及び各種行事を開催する。	19,268	18,190	子ども科学館の運営及び各種事業を実施することで、参加体験型の科学学習の場を提供し、宇宙や自然現象への興味、関心を促した。	A	19,753	子ども科学館の運営及び各種事業を実施することで、参加体験型の科学学習の場を提供し、宇宙や自然現象への興味、関心を促す。
22	第一	1	(2)	青少年課	(仮称)こども未来館整備事業費 (仮称)こども未来館整備事業費	本市の未来を託す子どもたちに科学を始めとした学びや体験の機会を提供するため、(仮称)こども未来館を整備し、創造性豊かな人材の育成を図る。	362	7	(仮称)こども未来館基本計画の策定に伴う事業内容等の精査を行うため、視察の実施及び学術研究者等から指導助言を頂いた。	A	5,000	(仮称)こども未来館基本計画の策定に伴う事業内容等の精査を行うため、学術研究者等から指導助言を頂く。
23	第一	1	(2)	文化生涯学習課	文化会館維持管理事業費 文化会館維持管理事業費	安全・快適な運営をするため、設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持管理を行い、市民が安心して利用できる施設環境を図る。	134,185	133,278	維持管理上必要な点検・委託等を実施した。	A	140,558	維持管理上必要な点検・委託等を実施する。
24	第一	1	(2)	文化生涯学習課	文化会館維持補修事業費 文化会館維持補修事業費	安全・快適な運営を行うため、施設・設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持補修を行う。	25,560	31,706	施維持管理上必要な修繕ができた。	A	3,000	施維持管理上必要な修繕をする。
25	第一	1	(2)	文化生涯学習課	七沢自然ふれあいセンター維持管理事業費 七沢自然ふれあいセンター維持管理事業費	安全・快適な運営をするため、設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持管理を行い、市民が安心して利用できる施設環境を図る。	67,833	68,072	維持管理上必要な点検・委託等を実施した。	A	70,816	維持管理上必要な点検・委託等を実施する。
26	第一	1	(2)	文化生涯学習課	七沢自然ふれあいセンター維持補修事業費 七沢自然ふれあいセンター維持補修事業費	安全・快適な運営を行うため、施設・設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持補修を行う。	14,266	26,052	施設保守点検委託を実施するとともに、必要な修繕ができた。	A	14,039	施設保守点検委託を実施するとともに、必要な修繕をする。
27	第一	1	(2)	文化生涯学習課	七沢自然ふれあいセンター施設改修事業費 七沢自然ふれあいセンター施設改修事業費	安全・快適な運営に当たり、施設・設備等の機能が十分発揮できるよう必要な改修工事を行う。	0	0	なし。	A	5,292	プレーホール屋根改修工事を実施する。
28	第一	1	(2)	農業政策課	園芸振興対策事業費 花き消費拡大推進事業交付金	市民と花き生産者との交流を促進するとともに、地場消費の推進及び消費拡大を図るため、公共施設へのフラワーポットの植栽やフラワーアレンジの展示及びフラワーアレンジ教室開催に必要な経費を交付する。	2,365	2,365	・フラワーポットの植栽 6施設 ・フラワーアレンジの展示 6施設 ・フラワーアレンジ教室の開催 切花 平成29年12月11日(月) 鉢花 平成30年3月15日(木)	A	2,365	・フラワーポットの植栽 ・フラワーアレンジの展示 ・フラワーアレンジ教室の開催
29	第一	1	(2)	農業政策課	森林再生事業費 育成天然林整備促進事業補助金	保安林内の広葉樹林を対象に不用木の除去淘汰等を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	1,297	0	神奈川県補助金採択要件見直しにより広葉樹林への補助金採択が無くなったことに伴い、実績なし。	C	889	市補助金の補助率を上げる等の検討を行い、整備に努める。
30	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 枝打促進事業補助金	人工林を対象に枝打を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	1,510	445	神奈川県補助金採択要件見直しにより施業箇所採択が厳しくなり、施業面積が予定どおりできなかった。	B	2,333	神奈川県補助金採択要件に見合う箇所の抽出等、整備面積確保に努める。市補助金の補助率を上げる等の検討を行い、整備に努める。
31	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 元気な森づくり事業費補助金	元気な森づくり整備計画に基づく森林整備を円滑に実施するため、高性能林業機械の導入や間伐材の搬出を促進する。	4,950	4,474	補助金額：4,474千円 高性能林業機械(グラップル及びフォワーダ)レンタル(3箇月)への補助及び間伐材(367m ³)搬出への補助を実施。	A	4,950	補助金額：4,950千円 高性能林業機械(グラップル及びフォワーダ)レンタル(3箇月)への補助及び間伐材(300m ³)搬出への補助を実施。
32	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 除間伐促進事業補助金	荒廃林の整備を積極的に実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	13,441	2,850	神奈川県補助金採択要件見直しにより施業箇所採択が厳しくなり、施業面積が予定どおりできなかった。	B	13,374	神奈川県補助金採択要件に見合う箇所の抽出等、整備面積確保に努める。市補助金の補助率を上げる等の検討を行い、整備に努める。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
33	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 森林づくりボランティア協会交付金	市民ボランティアによる広葉樹林等の整備を促進することで森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させる。	270	270	市民ボランティア団体への補助：270千円 市民ボランティアにより森林の下草刈や間伐作業及び林道路肩部等の草刈を実施。	A	270	市民ボランティア団体への補助：270千円 市民ボランティアにより森林整備活動への支援。
34	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 地域水源林整備事業費	地域水源林の間伐を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、森林の持つ水源のかん養機能の発揮を促進する。	16,600	5,463	林分調査面積：約5.0ha 森林整備面積：約5.0ha 整備内容：飯山地区の森林の枝打ち並びに除間伐を実施。 長期受委託確保準備：6.0ha	A	20,000	林分調査面積：約4.3ha 森林整備面積：約4.3ha 整備内容：棚沢地区の林分調査並びに一部森林整備を実施。 長期受委託整備：2.0ha、確保：4.0ha 本事業は民有林の整備を目的に実施しているため、所有者の理解が必要。
35	第一	1	(2)	農業政策課	林道維持管理事業費 林道維持管理事業費	林道の定期的なパトロールを始め、林道周辺の草刈りや側溝のしゅんせつを実施する。	5,066	4,088	林道パトロール：11回 草刈及びツル切：1931㎡ 側溝土砂等清掃：1,360m 定期的なパトロールの実施等により、林道の適正な維持管理を行った。	A	5,233	林道パトロール：17回 草刈及びツル切：12,100㎡ 側溝土砂等清掃：1,000m 定期的なパトロール及び荒天時後の随時パトロールを実施し、林道の適正な維持管理に努める。
36	第一	1	(2)	公園緑地課	あつぎこどもの森公園維持管理事業費 あつぎこどもの森公園維持管理事業費	厚木市の豊かな樹林地、丘陵地、谷戸地等を利用し、多様な自然環境を素材とした遊び場や学習の場として整備を図り、ハード及びソフト両面からの事業展開を行う。	28,160	26,506	あつぎこどもの森公園の豊かな自然環境や里山文化などの資源を守り、生かしながら遊んで学んで元気になる体験活動として、自然観察等の自然体験、水稻・畑作等の農体験、デイキャンプや冒険遊び等の活動を計42回開催した。	A	29,210	引き続き、豊かな自然環境や里山文化などの資源を守り、生かしながら遊んで学んで元気になる体験活動を推進する。
37	第一	1	(2)	公園緑地課	運動公園維持管理事業費 運動公園維持管理事業費	生涯スポーツ・レクリエーションの拠点及びコミュニティの憩いの場として、市民の誰もが安心して気軽に利用できるよう運動公園の維持管理を実施する。	230,093	226,242	荻野運動公園の施設を安心して気軽に利用できるよう、維持管理を実施した。	A	239,745	荻野運動公園の施設を安心して気軽に利用できるよう、維持管理を実施する。
38	第一	1	(2)	公園緑地課	運動公園維持補修事業費 運動公園維持補修事業費	荻野運動公園内の体育館、プール、競技場、野草園、テニスコート及び多目的広場等の維持補修を行う。	36,000	37,822	荻野運動公園ユーロトランポリン修繕 荻野運動公園25mプールろ過装置更新修繕 荻野運動公園プール棟中央監視装置更新修繕 荻野運動公園体育館飲料水・雑用排水用ポンプ更新修繕 荻野運動公園体育館ブラインドシャッター分解修繕 荻野運動公園50mプール用ヘアキャッチャー更新修繕	A	15,600	荻野運動公園の施設を安心安全に利用できるよう、維持補修を実施する。
39	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地維持管理事業費 公園緑地維持管理事業費	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう維持管理を行う。	163,327	168,102	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう維持管理を行った。	A	183,272	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう維持管理を行う。
40	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地維持補修事業費 公園緑地維持補修事業費	都市公園としての機能を十分発揮することができ、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕、保守点検等公園緑地の維持補修を行う。	9,897	43,570	都市公園としての機能を保持し、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕53件、保守点検等公園緑地の維持補修を行うための委託4件等を実施した。	A	15,860	都市公園としての機能を十分発揮することができ、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕、保守点検等公園緑地の維持補修を行う。
41	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地整備事業費 公園緑地整備事業費	施設が経年劣化し、樹木が鬱蒼としている公園の改修整備を図ることにより、市民に安心・安全な憩いの場を提供する。	171,832	155,932	緑ヶ丘西公園整備工事 勝見公園整備工事 (仮称)愛甲宮前コミュニティパーク整備工事 ハイウェイパークあつぎ整備工事 あさひ公園改修基本計画策定業務委託 等	A	72,745	かつらぎ公園整備工事 ハイウェイパークあつぎ整備工事 金田星くんだり公園遊具整備工事 中村橋公園整備工事 あさひ公園実施設計委託 等
42	第一	1	(2)	公園緑地課	花未来事業費 花未来事業費	市内登録団体が公園花壇の植栽及び育成管理を行うボランティア活動に対し、春・秋の2回にわたり草花の苗木等を配布し支援する。	4,520	4,334	春・秋の2回にわたり草花の苗等を配布する。 登録団体：64団体(H30.3.31現在) 活動公園数：66公園	A	6,193	春・秋の2回にわたり草花の苗等を配布する。 登録団体：65団体(H30.4.1現在) 活動公園数：68公園

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
43	第一	1	(2)	公園緑地課	ぼうさいの丘公園維持管理事業費 ぼうさいの丘公園維持管理事業費	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行う。	115,331	114,645	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行いました。	A	113,803	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行う。
44	第一	1	(2)	公園緑地課	みどりの育成事業費 みどりの育成事業費	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(4箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理と市民にみどりの知識を深めていただくための講座を開講する。	40,980	40,932	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(4箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理と市民にみどりの知識を深めていただくための講座を開講した。	A	41,550	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(4箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理と市民にみどりの知識を深めていただくための講座を開講する。
45	第一	1	(2)	公園緑地課	緑化推進事業費 地域緑化・公共緑化事業費	ボランティア団体が公共性の高い用地に、自主的に緑化を図る運動に対して支援等を行う。	598	440	公共性の高い用地等における緑化活動について、年2回草花を配布しボランティア活動を支援した。 登録団体：8団体	A	3,333	登録団体の申請に基づき、年2回草花を配布する。 登録団体：8団体
46	第一	1	(2)	公園緑地課	緑地保全事業費 緑地保全事業費保護地区等奨学金	厚木市緑を豊かにする事業推進要綱に基づき、保護地区等の指定をして、協定を結び、奨励金を交付すると共に、必要な緑地を借地し保全に努める。	16,036	15,877	保護地区等の指定協定者に対し、奨励金を交付した。 461件 9,829,006円 長坂緑地、飯山白山森林公園、たぬきの森について、賃貸借契約に基づき賃借料を支払い、緑地等の保全に努めた。	A	15,958	保護地区等の指定協定者に奨励金を交付する。指定箇所を増やすため、市広報やホームページ等でPRし、保護地区等の新規指定箇所を募集する。 緑豊かな都市環境の形成と住環境の創造のため、引き続き3箇所の緑地等の借地を行い、緑の保全に努める。
47	第一	1	(2)	観光振興課	観光資源活性化事業費 花の里創出事業費	花の里山づくりや名所づくりを行い、地域資源を利用した地域の活性化を促進する。	532	448	飯山地区へ季節の花の苗木や種を支給し、飯山花の里の整備を支援した。	A	530	飯山・七沢両地区に苗木の植栽等を行う。
48	第一	1	(2)	観光振興課	観光資源活性化事業費 地域活性化推進事業補助金	飯山・七沢地区の地域活性化を目的に、新たな観光資源を創出を図るため、地域活性化団体へ補助金を交付し、活動を支援する。	500	500	・みどりと清流のふるさと創造委員会(飯山) 250千円 ・緑と清流のふるさと七沢委員会(七沢) 250千円	A	500	飯山及び七沢の地域活性化を目的に、地域活性化団体へ補助金を交付し、新たな観光資源を創出を図る。
49	第一	1	(2)	都市計画課	都市サイン維持管理事業費 都市サイン維持管理事業費	快適で魅力ある道路景観創出のため、景観に配慮した案内標識や道路構造物、道路占用物の各種ガイドラインを策定し、事業化を図る。	500	486	公共サインガイドラインに基づき、中心市街地を対象として整備した公共サインについて、維持管理を行った。 ・拠点サイン 7基 ・矢羽根サイン 10基 ・通り名サイン 36基 ・案内サイン 25基 ・路面サイン 238枚	A	500	公共サイン整備事業は平成28年度で完了したため、整備済みの公共サインの維持管理を行う。
50	第一	1	(2)	道路整備課	健康・交流のみちづくり事業費 健康・交流のみちづくり事業費	ひと優先のみちづくりによる歩行者空間ネットワーク化を通じて、市民の健康維持、地域と地域、人と人との交流を深めることにより、健康でゆとりのあるまちを創出するため、河川堤防について舗装等の整備を行う。	15,750	10,952	路線整備 荻野川(舗装整備) L=440m	A	7,660	一部、ルート見直しに伴う迂回ルートの設定 荻野川 L=1004m 中津川 L=3707m 誘導案内板の地図修正 N=6箇所 パンフレット作製 5000部
51	第一	1	(2)	スポーツ政策課	及川球技場維持管理事業費 及川球技場維持管理事業費	及川球技場の日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	25,587	24,831	及川球技場の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	27,710	及川球技場を円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
52	第一	1	(2)	スポーツ政策課	及川球技場維持補修事業費 及川球技場維持補修事業費	及川球技場の維持補修をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	1,214	918	及川球技場の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	1,600	及川球技場を円滑に維持補修し、市民に安全で快適な施設を提供する。
53	第一	1	(2)	スポーツ政策課	猿ヶ島スポーツセンター維持管理事業費 猿ヶ島スポーツセンター維持管理事業費	猿ヶ島スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	18,851	18,640	猿ヶ島スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	20,743	猿ヶ島スポーツセンターを円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
54	第一	1	(2)	スポーツ政策課	体育施設維持管理事業費 体育施設維持管理事業費	厚木市内に設置されている体育施設を市民に安全かつ快適に利用していただけるように、適切な管理運営を行う。	61,468	61,692	体育施設の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	61,465	体育施設を円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
55	第一	1	(2)	スポーツ政策課	体育施設維持補修事業費 体育施設維持補修事業費	厚木市内に設置されている体育施設を市民に安全かつ快適に利用していただけるように、適切な維持補修を行う。	15,691	17,817	体育施設の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	14,386	体育施設を円滑に維持補修し、市民に安全で快適な施設を提供する。
56	第一	1	(2)	スポーツ政策課	体育施設整備事業費 体育施設整備事業費	河川区域にあるスポーツ広場の衛生設備などを整備することにより、快適なスポーツ環境の整備を図る。	13,732	9,372	(1) 及川球技場A棟・B棟外壁防水改修設計委託 (2) 戸沢橋スポーツ広場水道引込実施設計委託 (3) 下川入サッカー場進入路舗装工事を完了した	A	46,630	(1) 戸沢橋スポーツ広場水道設置修繕 (2) 玉川野球場一塁側・ライト側ネット改修工事 ほかを予定
57	第一	1	(2)	スポーツ政策課	玉川野球場維持管理事業費 玉川野球場維持管理事業費	玉川野球場の日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	20,266	18,723	玉川野球場の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	21,327	玉川野球場を円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
58	第一	1	(2)	スポーツ政策課	玉川野球場維持補修事業費 玉川野球場維持補修事業費	玉川野球場の日常の維持補修をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	3,581	5,798	玉川野球場の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	4,350	玉川野球場を円滑に維持補修し、市民に安全で快適な施設を提供する。
59	第一	1	(2)	スポーツ政策課	東町スポーツセンター維持管理事業費 東町スポーツセンター維持管理事業費	東町スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	103,000	101,662	東町スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	100,039	東町スポーツセンターを円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
60	第一	1	(2)	スポーツ政策課	南毛利スポーツセンター維持管理事業費 南毛利スポーツセンター維持管理事業費	南毛利スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	42,698	41,600	南毛利スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	44,702	南毛利スポーツセンターを円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
61	第一	1	(2)	文化財保護課	遺跡・史跡公園事業費 遺跡・史跡公園事業費	山中陣屋跡史跡公園及び登山古墳史跡公園・鳥山藩役所跡の維持管理を行う。	6,789	6,734	1 山中藩陣屋跡史跡公園 (1) 管理謝礼の支払い(4月～3月) 新宿寿会・下荻野寿会 (2) 雨水側溝清掃等修繕の実施 (3) 病害虫駆除の実施 (4) 維持管理業務の委託 (5) トイレ清掃業務の委託(年間97回) (6) 土地賃借料の支払い 2 登山古墳史跡公園 (1) 門扉開閉謝礼の支払い(365日) (2) 維持管理業務の委託 3 鳥山藩役所跡 (1) 高木剪定の実施	A	6,732	1 山中藩陣屋跡史跡公園 (1) 管理謝礼 新宿寿会・下荻野寿会 (2) 遊具修繕料 (3) 病害虫駆除手数料 (4) 維持管理委託料 (5) トイレ清掃業務委託料 (6) 土地賃借料 2 登山古墳史跡公園 (1) 門扉開閉謝礼 (2) 維持管理委託料 3 鳥山藩役所跡 (1) 高木剪定手数料
62	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土資料館事業費 施設維持管理事業費	資料館を維持管理するために、消防設備の保守点検、自家用電気工作物保安業務などを実施するとともに、来館者に対して安全で良好な施設とするために清掃業務の管理委託を実施し、それに伴う消耗品などを供給する。	4,438	3,536	郷土資料館清掃業務委託(平成29年6月1日～平成30年3月31日) 郷土資料館警備業務委託(平成29年4月1日～平成30年3月31日) 郷土資料館消防設備保守点検業務委託(平成29年7月1日～平成30年3月20日) 2回 郷土資料館受水槽及び高架水槽清掃保守点検業務委託 (平成29年11月28日～平成30年1月31日) 1回 収蔵庫除湿機清掃点検(平成30年3月10日) 郷土資料館産業廃棄物収集運搬処理(平成30年3月30日)	A	6,763	郷土資料館清掃業務委託 郷土資料館警備業務委託 郷土資料館消防設備保守点検業務委託 郷土資料館受水槽及び高架水槽清掃保守点検業務委託 収蔵庫除湿機清掃点検 郷土資料館粗大ゴミ運搬処理作業手数料 自家用電気工作物保安業務委託 浄化槽保守点検委託 昇降機設備保守点検業務委託 自動扉開閉装置保守点検業務委託

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
63	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土資料館事業費 施設運営事業費	郷土資料館の運営について運営協議会を開催し諮問する。資料の収集及び採集を行う。収集資料の保管管理を、資料館及び郷土資料収蔵倉庫によって行う。展示及び講座等の基礎となる調査及び研究を行うとともに、収集資料展、ミニ展示やホール展示などを開催し、収集資料の公開を進める。	2,875	2,657	郷土資料館運営協議会 2回(6/19、3/23) 郷土資料館パーソナルコンピュータ機器賃借 郷土資料収蔵庫警備業務委託(平成29年4月1日～平成30年3月31日) 郷土資料館関連誌定期購読料 郷土資料収蔵庫借上料(平成29年5月31日まで) 複写機使用賃借料	A	15,349	郷土資料館運営協議会 2回 郷土資料館パーソナルコンピュータ機器賃借 郷土資料収蔵庫警備業務委託 郷土資料館関連誌定期購読料 複写機使用賃借料 資料等移送業務委託 事務室電話機賃借料 孔版印刷機賃借料
64	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財事業費 文化財事業費	文化財保護審議会を開催し、文化財の指定を行う。系統的な文化財調査を実施する。文化財一般公開を実施する。文化財調査報告書を刊行する。	789	781	1 文化財保護審議会の開催 6月16日(金)・12月26日(木)・3月26日(月) 2 文化財一般公開 来場者数 255人 10月27日(金)～29日(日) 聖眼寺・三田十軒村宝篋印塔・五輪塔・三田八幡神社 3 文化財めぐり 参加者 80人 9月29日(水)講師：青木 司光氏 座本家のカシワ・妻田薬師のクスノキ・林神社のカゴノキ・ 東京農業大学厚木キャンパスのハンカチノキ他 4 文化財説明板の設置及び改修 長徳寺・金剛寺・金田神社	A	660	1 文化財保護審議会の開催 2 文化財一般公開の実施 3 文化財めぐりの実施 4 文化財説明板の設置
65	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 郷土芸能振興支援事業交付金	郷土芸能の保存及び普及を目的とする団体に対し、要綱に基づいて、公演等の事業費、及び道具等の整備費、技術研鑽のための研修費等必要経費の一部を交付する。	575	575	郷土芸能保存団体の申請に基づいて交付する。 1 相模人形芝居長谷座：講師招聘 2 林太鼓保存会：道具・衣装製作 3 相模国飯山白龍太鼓保存会：講師招聘 4 あつぎひがし座：自主公演実施・講師招聘・文楽鑑賞 5 子易神社・若宮八幡神社太鼓保存会：道具製作 6 厚木市古式消防保存会：道具製作	A	628	郷土芸能保存団体の申請に基づいて交付する。 1 相模人形芝居長谷座：講師招聘 2 林太鼓保存会：道具・衣装製作 3 七沢浅間太鼓保存会：道具製作 4 相模国飯山白龍太鼓保存会：道具製作 5 あつぎひがし座：自主公演実施・道具製作 6 相模人形芝居林座：衣装製作 7 厚木市古式消防保存会：道具製作
66	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 市指定文化財保存管理奨励交付金	市の指定文化財(建造物、彫刻、工芸品、史跡、天然記念物)の所有者等へ日常の維持管理に対し、奨励金を交付する。	890	890	指定文化財管理者へ交付する。 1長谷寺 2妻田薬師保存会 3妙傳寺 4飯出神社 5春日神社 6依知神社 7旭町熊野神社 8荻野神社 9荻野山中 藩陣屋跡 10諏訪神社 11八幡神社 12聞 修寺 13延命寺 14愛甲熊野神社 15林神 社	A	890	指定文化財管理者へ交付する。 1長谷寺 2妻田薬師保存会 3妙傳寺 4飯出神社 5春日神社 6依知神社 7旭町熊野神社 8荻野神社 9荻野山中 藩陣屋跡 10諏訪神社 11八幡神社 12聞 修寺 13延命寺 14愛甲熊野神社 15林神 社
67	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 指定文化財保存修理等補助金	指定文化財の所有者が文化財の適切な保存のために実施する修理等に対し予算の範囲内において補助金を支出する。	0	0	申請なし	A	1,293	指定文化財所有者からの申請に基づき支出する。 1 長谷座 カシラ1体・手7本・足5本の修理 2 林座 カシラ1体の修理 3 下川入諏訪神社照明交換 防犯灯等10か所 4 飯山長谷寺(飯山観音)防犯カメラ設置工事 赤外線カメラ8台、レコーダー1台
68	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 指定無形民俗文化財育成補助金	指定無形民俗文化財の保存団体の支援のため補助金を交付する。	495	495	指定無形民俗文化財の保存団体7団体へ交付する。 1 国指定 相模人形芝居 長谷座・林座 2 県指定 相模のささら踊り 愛甲ささら踊り盆唄保存会・長谷ささら踊り盆唄保存会 3 市指定 古式消防保存会・法雲寺酒井双盤講・伊勢十二座太神楽獅子舞保存会	A	495	指定無形民俗文化財の保存団体7団体へ交付する。 1 国指定 相模人形芝居 長谷座・林座 2 県指定 相模のささら踊り 愛甲ささら踊り盆唄保存会・長谷ささら踊り盆唄保存会 3 市指定 古式消防保存会・法雲寺酒井双盤講・伊勢十二座太神楽獅子舞保存会

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
69	第一	1	(2)	文化財保護課	埋蔵文化財事業費 埋蔵文化財出土遺物整理活用事業費	発掘調査で出土した埋蔵文化財出土遺物を整理し展示するとともに、遺跡展等の開催及び発掘調査報告書を刊行して、広く市民に公開する。荻野埋蔵文化財展示・収蔵室において出土遺物の整理及び展示を行う。勾玉制作講座等市民向けの体験講座を実施する。	2,806	2,352	1 遺跡講演会 入場者数 120人 期日：平成29年8月27日(日) 会場：厚木南公民館 2 夏休み小学生考古学講座 まが玉講座 受講者数 24人 期日：平成29年8月23日(水) 会場：郷土資料館 3 荻野埋蔵文化財展示・収蔵室の維持管理	A	1,453	1 遺跡講演会 期日：平成30年8月26日(日) 会場：厚木南公民館 集会室 (4者による講演を予定) 2 荻野埋蔵文化財展示・収蔵室の維持管理
70	第二	4	(2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 厚木市中心市街地商店街空店舗対策事業補助金	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地の空き店舗に出店する者の改装費、家賃を補助し、新規出店を支援する。	22,210	10,107	商業の活性化とまちのにぎわい創出を図るため、中心市街地の空き店舗に出店する事業者に対し、改装費等の経費の一部を補助いたしました。 平成29年度認定件数：10件	A	16,811	商業の活性化とまちのにぎわい創出を図るため、中心市街地の空き店舗に出店する事業者に対し、改装費等の経費の一部を補助いたします。
71	第二 第二	4 5	(3) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 まちなか活性化事業補助金	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、アミューあつぎを拠点に「まちなか活性化プロジェクト」と「大学生」等が協働して企画運営するイベント等に対して支援を行う。	4,050	4,050	【あつぎハロウィン】 1日時 平成29年10月28日 2場所 本厚木駅周辺 3内容 ハロウィン仮装パレード、スタンプラリー 4来場者 1,200人 【クリスマスイベント】 1日時 平成29年12月16日 2場所 厚木公園 3内容 12月14日、15日、16日に厚木市内で1,000円以上の買物(飲食含む)をしたレシートを持参すると参加できる抽選会、東京農業大学による野菜の即売会、ハンドメイド及びワークショップ開催など。 4参加者数 1,050人 【あつぎ青春劇場】 カラオケ大会 12回 来場者 1,338人 落語会 12回 来場者 948人 オカリナコンサート 2回 来場者 400人 よしもとお笑いライブ 1回 来場者 113人	A	4,000	「厚木市まちなか活性化プロジェクト」と「大学生」等が協働して、実行委員会を立ち上げ、イベントを企画・運営することに対する運営費補助を行う。 【アドベンチャー事業】事業内容については未定。 【あつぎ青春劇場】カラオケ大会、落語会を実施。
72	第二	5	(1)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 郷土芸能伝承補助金	本市に伝承する郷土芸能を広く普及啓発し、後世に貴重な文化遺産として継承するため、郷土芸能の保存団体に対し補助金を交付する。	324	324	未指定無形民俗芸能保存12団体に補助金を交付した。 1 厚木ばやし保存会 2 浅間太鼓保存会 3 宮郷太鼓保存会 4 馬場太鼓保存会 5 相模国飯山白龍太鼓保存会 6 林太鼓保存会 7 西仲はやし連 8 子易神社・若宮八幡神社御輿保存会太鼓連 9 棚沢太鼓保存会 10 あつぎひがし座 11 神奈川県立厚木東高等学校人形浄瑠璃部 12 戸室手古舞保存会	A	324	未指定無形民俗芸能保存12団体に補助金を交付する。 1 厚木ばやし保存会 2 浅間太鼓保存会 3 宮郷太鼓保存会 4 馬場太鼓保存会 5 相模国飯山白龍太鼓保存会 6 林太鼓保存会 7 西仲はやし連 8 子易神社・若宮八幡神社御輿保存会太鼓連 9 棚沢太鼓保存会 10 あつぎひがし座 11 神奈川県立厚木東高等学校人形浄瑠璃部 12 戸室手古舞保存会
73	第二	5	(1)	文化財保護課	市史編さん事業費 市史編さん事業費	厚木市史を発刊するための編集作業を実施するとともに、市史編さん事業を広く周知するため、厚木市史たよりの発行及び市史講演会等を実施する。	11,027	11,017	①『厚木市史』の発刊準備を引き続き行った。 ・厚木市史編集委員会1回開催 近世部会2回、近代・現代部会4回、原始・古代部会3回開催 ・厚木市史資料叢書12「語り継ぐふるさと～厚木の口承文芸」 総ページ245頁 A5判 3月1日発行 200部 ②市史編さん事業のPR誌である「厚木市史たより」を発行した。 第17号・第18号 A3二つ折 各1,500部 ③市史歴史講演会を開催した。 平成29年7月9日(日) アミューあつぎamyuスタジオ 講師：大谷津早苗氏 演題：「相模人形芝居の世界」	A	11,023	①『厚木市史』の発刊準備を引き続き行う。 ②市史編さん事業のPR誌である「厚木市史たより」第19号、第20号を発行する。 ③市史歴史講演会を開催する。 平成30年7月8日(日) アミューあつぎamyuスタジオ 講師：菱沼一憲氏 演題：「厚木市域の中世武士」

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
74	第一	1	(2)	公園緑地課	(仮称) 北部地区公園整備事業 (仮称) 北部地区公園整備事業	北部地区において、平常時にはレクリエーション等を通じて市民のコミュニティや安らぎの場を提供できる公園として、また、災害時には市民生活や都市機能の早期回復を図るため、避難場所や救援施設等、防災拠点としての機能を担う公園を整備します。	6,000	4,083	基本計画策定業務委託を実施し、現況調査、敷地分析、計画方針の設定、機能によるゾーニングを行い、施設の規模、配置等を設定し、工事費の概算、工事期間の選定などにより事業計画を立てる際の基となる方針を策定した。	A	0	基本計画の策定に伴う資料整理及び関係機関協議を実施する。
75	第一 第二	1 4	(1) (1)	セーフコミュニティ づくり安全課	セーフコミュニティ推進事業費 アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会開催事業費	アジア地域を中心に安心・安全に関する活動をする専門家や研究者等が集まり、その研究成果等について情報を共有し外傷予防及び安全向上に関する理解を深めることを目的に、第9回アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会を開催します。併せて、セーフコミュニティの取組の10年を市民の皆様と振り返り、本市のセーフコミュニティの取組について国内外に広く発信します。	-	-		-	23,500	アジア地域を中心に安心・安全に関する活動をする専門家、研究者等の第一人者が集まり、その研究成果等について情報を共有し、外傷予防及び安全向上に関する理解を深めるとともに、アジア地域のネットワークの強化・拡大を図ることを目的に第9回アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会を開催する。 日 程：平成30年11月12日(月)～15日(木) 会 場：アミューあつぎ、レンブラントホテル厚木 参加者：アジア地域関係者及び市民
76	第一 第二	1 4	(1) (1)	文化生涯学習課	厚木市文化会館開館40周年記念事業費 厚木市文化会館開館40周年記念事業費	市民や文化芸術関係者を一堂に会し、開館40周年をともにお祝いするセレモニー及び文化講演会を実施することで、本市文化行政の更なる推進と活力に満ちたまちの実現を目指します。	-	-		-	2,500	(1) 文化講演会 (2) 市民が祝う文化の殿堂40周年フェスティバル

厚木市観光振興条例第10条（地域の特性をいかした観光地の形成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業費 相模川水辺ふれあい拠点創出事業費	「相模川・中津川厚木市河川利用構想」及び「相模川厚木市水辺拠点創出基本計画」に基づき、計画の具現化に向けた取り組みを行う。	34,653	34,541	三川合流点地区において、平成30年度以降の本格稼働に向けて、集客性や有効性を検証するため、手ぶらバーベキューと鮎のつかみ取りの社会実験を実施するとともに、現地測量や河川占用協議資料を作成し、基本設計として具体的な施設配置計画を検討した。また、(仮称)厚木PAスマートインターチェンジ周辺地区において、現地測量として平面図、縦横断面の作成や河川占用協議を実施するとともに、基本設計として具体的な施設配置計画を検討した。	A	3,000	手ぶらバーベキュー等の社会実験の結果を基に、事業化に向けた取組として、三川合流点において手ぶらバーベキューなどのイベントを実施するとともに、実施に向けた仕組づくりを行う。
2	第一	1	(1)	河川ふれあい課	水源環境保全・再生事業費 水源環境保全・再生事業費	神奈川県で策定された「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、水源環境の保全・再生を進めるため、「河川・水路における自然浄化対策の推進」を行う。	24,100	23,115	「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、北久保川、干無川の「生態系に配慮した河川の整備」を行うための整備計画を策定した。	A	35,900	「河川・水路における自然浄化対策の推進」を進めるため、整備計画書の作成を行う。
3	第一	1	(2)	環境政策課	里地里山保全促進事業費 里地里山保全促進事業費	里山保全活動を行う団体等と連携し、ボランティア活動により継続的な里山機能の維持、回復を図る。また、水路などの流水を利用した小水力発電等の設置について検討を進める。	2,963	2,406	里山保全活動を行う団体と市民や企業、大学など多様な主体が連携し、継続的に里山機能の保全等を行った。 「里地里山保全等促進計画」に基づき、活動団体への支援を行った。	A	2,801	里山保全活動を行う団体等と市民や企業、大学など多様な主体が連携し、継続的に里山機能の保全等を行う。 「里地里山保全等促進計画」に基づき、活動団体への支援を行う。
4	第一	1	(2)	農業政策課	森林再生事業費 森林づくり実技等体験事業費	市内在住の20歳以上の市民を対象に森林に関する講演会や枝打ち・除間伐等の森林整備の実技体験教室を開催する。	129	57	開催日前の天候を考慮し除間伐体験は中止したが、椎茸のほだ木づくりは予定どおり実施。	B	135	市民等を対象に森林づくりの実技体験研修や森林に関する講習会を実施する。 時期等詳細は未定。
5	第一	1	(2)	観光振興課	観光施設維持管理事業費 観光施設維持管理事業費	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、飯山小動物園の管理、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理。	9,674	8,895	本市が推奨する8つのハイキングコースの整備清掃や観光トイレ(移動用21基・常設4か所)の清掃を行った。 また、七沢観光案内所の維持管理や観光歓迎塔等(11か所)の観光施設の維持管理を行った。	A	10,020	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、飯山小動物園の管理、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理等を行う。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
6	第一	1	(2)	観光振興課	観光施設維持補修事業費 観光施設維持補修事業費	ハイキングコースの道標、観光便所等の観光施設修繕、東丹沢七沢観光案内所の浄化槽、自動ドア等の保守点検。	5,288	6,945	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理を行った。 観光トイレの修繕や飯山小動物園の撤去を行った。	A	1,863	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理を行う。 妻田薬師和式トイレを洋式トイレに改修する。小野神社境内の既設便所を撤去するとともに簡易式トイレを設置する。
7	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土資料館事業費 古民家岸邸運営事業費	厚木市の指定文化財となっている民家を保存するために、土地の賃借を行うとともに日常管理のための業務委託を執行し、文化財に関する市民の意識を高めるため公開を行う。	5,063	5,068	厚木市指定文化財の民家を保存・管理し、市民等への公開により、後世へ遺すことの意義、必要性を伝え、文化財への意識を高める事業を行った。 1 古民家岸邸を公開 見学者数 3,589人 2 古民家岸邸保存・管理の業務委託 3 古民家季節展示、イベント開催 2,541人(5回) (1) 古民家岸邸の端午の節句 4月19日～5月14日 745人 (2) 古民家岸邸の七夕 6月28日～7月9日 258人 (3) 古民家岸邸の十五夜 10月1日～10月9日 66人 (4) 古民家岸邸の十三夜 10月28日～11月5日 84人 (5) 古民家岸邸の雛まつり 2月15日～3月11日 1,388人 4 古民家特別利用の実施 11回 5 厚木市フィルムコミッションへの場所提供 0回 6 古民家岸邸保存のための修繕 1件(雨樋修繕)	A	5,498	1 古民家岸邸を公開 2 古民家岸邸保存・管理の業務委託 3 古民家季節展示、イベント開催 4 古民家特別利用の実施 5 厚木市フィルムコミッションへの場所提供 6 古民家岸邸保存のための修繕
8	第一	1	(2)	文化財保護課	(仮称)あつぎ郷土資料館建設事業費 (仮称)あつぎ郷土資料館建設事業費	(仮称)あつぎ郷土資料館の建設にともなう実施設計を作成し、展示工事実施のための基本設計・実施設計を委託、作成を行うとともに、建設予定地にある既存の旧校舎を解体を実施する。また前面道路改修のための測量調査等を実施する。	92,226	84,462	1 青年の家跡地水道移設改修(平成29年8月7日～平成29年9月30日) 2 (仮称)あつぎ郷土資料館検討委員会3回(7/26、11/20、3/23) 3 (仮称)あつぎ郷土資料館新築(工事、電気、衛生、空調)(平成29年7月19日から平成30年10月31日) 4 (仮称)あつぎ郷土資料館展示製作業務委託(平成29年10月13日から平成30年1月18日) 5 (仮称)あつぎ郷土資料館展示製作業務委託 6 (仮称)あつぎ郷土資料館収蔵資料整理業務委託(平成29年6月9日～平成30年2月28日) 7 (仮称)あつぎ郷土資料館重要物品梱包業務委託(平成29年9月22日～平成30年3月20日)	A	755,986	1 (仮称)あつぎ郷土資料館検討委員会1回 2 (仮称)あつぎ郷土資料館新築工事(監理委託、設計意図伝達委託) 3 (仮称)あつぎ郷土資料館展示製作業務委託 4 (仮称)あつぎ郷土資料館収蔵資料整理業務委託 5 施設備品購入 6 庁内LAN配線設置委託 7 MAC無線アンテナ設置委託
9	第一 第二 第三	2 5 6	(3) (1)	観光振興課	観光事務経費 観光事務経費	入込観光客調査を行うとともに、関係機関と連絡調整を密にし、現在の観光事情を的確に把握することにより、円滑かつ効果的な観光事務の遂行を図る。	3,440	3,264	厚木市観光協会へ委託し入込観光客調査を実施した。 H29年度厚木市入込観光客数：3,262,470人 県観光協会や丹沢大山各協議会等の会員として、魅力ある観光地の様々な宣伝・紹介をすることにより観光客の誘致を図った。	A	1,425	入込観光客調査を実施する。 県観光協会や丹沢大山各協議会等の会員として、魅力ある観光地の様々な宣伝・紹介をすることにより観光客の誘致を図る。
10	第一	3	(4)	観光振興課	シティセールス推進事業費 食ブランド推進事業費	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信するなど、シティセールスのツールとして効果的に活用することにより、本市の知名度の向上やイメージアップを図る。	320	250	OECフード認定：7品 OECフードリーフレットの増刷 作成部数：6,000部	A	264	あつぎ食ブランド選定委員会を開催し、OECフードの認定及び更新を行う。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
11	第二	4	(1)	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業費 水辺ふれあい創出事業費	近隣小学校との校外学習と併せ、恩曾川の高坪橋親水広場・地藏橋親水広場及び善明川を利用し、水生生物の観察や水質検査等を行う「水辺ふれあい事業」を実施する。	234	162	実施日：6月29日、場所：準用河川恩曾川高坪橋親水広場 参加者：毛利台小学校5年生84人、東京農業大学農学部学生90人 実施日：10月6日、場所：準用河川善明川 参加者：依知小学校5年生66人	A	834	実施日：6月21日、場所：準用河川恩曾川高坪橋親水広場 参加者：毛利台小学校5年生111人、東京農業大学農学部学生85人 実施日：6月28日、場所：準用河川恩曾川地藏橋親水広場 参加者：南毛利小学校5年生174人、東京農業大学農学部学生85人 実施日：10月上旬(予定)、場所：準用河川善明川 参加者：依知小学校5年生66人
12	第二	4	(2)	河川ふれあい課	河川美化推進事業費 河川美化推進事業費	河川美化意識の高揚を図るため、市民に広く呼びかけ「相模川クリーンキャンペーン」を実施する。	441	428	5月28日(日)に、三川合流点付近及び旭町スポーツ広場付近の2会場で、第8回「県央相模川サミット」六市町村合同クリーンキャンペーンを実施した。 総参加人数：2,582人	A	477	5月27日(日)に、三川合流点付近及び旭町スポーツ広場付近の2会場で、第9回「県央相模川サミット」六市町村合同クリーンキャンペーンを実施する。
13	第二	4	(2)	産業振興課	商工業振興事業費 商工業振興事業補助金	地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する諸事業に対して補助金を交付する。	1,270	1,270	中小企業が独自で行うことが難しい事業を商工会議所が実施している。平成28年度は、優良小売店舗表彰、合同入社式・社員研修、地域情報化事業、中小企業景気動向調査、人材採用支援事業、商学連携プロジェクトWEBサイトデザイン演習を実施した。	A	1,770	昨年度に引き続き、優良小売店舗表彰、合同入社式・社員研修、地域情報化事業、中小企業景気動向調査、人材採用支援事業、商学連携プロジェクトWEBサイトデザイン演習を実施する。
14	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット普及促進事業費	「さがみロボット産業特区」を広く市民に周知するため、市内で先進的な技術を有し、ロボットの製造・開発を行っている企業等の取組を紹介し、産学公連携、企業間連携及び情報交換等を図る。また、ロボット関連企業等の研究開発の促進や技術力の向上を支援することで、本市におけるロボット関連事業の振興と集積を図る。	2,000	1,345	1 あつぎロボットフェア2017の開催 2 ロボットリテラシー普及促進事業の実施 3 ロボット関連講演会の開催	A	2,000	厚木市ロボット産業推進協議会の構成員を中心に、市内ロボット関連企業等と連携を図りながら、あつぎロボットフェアの開催やロボットリテラシー普及促進事業の実施をするなど、ロボットの普及促進を図る。
15	第一	1	(1)	商業にぎわい課	商業活動振興事業費 新たなご当地グルメ開発支援事業補助金	厚木市の名産品や、特産品を使った商品やレシピを開発し、消費喚起を図り商業のは活性化のための事業に補助金を交付し、支援を行う。	500	82	取組計画を定め、研究会の設置、あつぎ糺の整理、グルメ開発の模索をテーマに、4回の会議及び研究視察を実施し、新たなグルメの試作へ向けた基礎資料の作成や研究に努めた。	A	500	引き続き、新たなグルメの試作を行い、南口ホコ天まつりで試作披露予定。
16	第二	5	(2)	観光振興課	フィルム・コミッション事業費 フィルム・コミッション事業費	映画やドラマの撮影を支援・誘致することにより、シティ・セールスの推進を図り、市民エキストラを登録・紹介することにより、市民参加による地域振興等を図る。	0	0	1 相談、撮影実績等 (1) 相談件数 49件 (2) 撮影件数 17件 (3) 主な撮影場所 厚木中央公園、厚木中央図書館、七沢見城山頂付近 2 あつぎフィルム・コミッションサポーター登録数 エキストラ登録 29人 (2) ロケ地可能施設登録 28件 (3) 関連サービス業者登録 16件	A	0	1 ロケーション撮影の支援活動 (1) ロケ地の交渉支援 ロケ地使用についての相談窓口となるとともに、ロケ地管理者への正確・迅速に引継、撮影の便宜を図る。 (2) ロケ撮影の立会 必要に応じ、ロケハンやロケ立会を行い、現場での交渉やトラブルを未然に防止する。 (3) あつぎフィルム・コミッションサポーターの登録更新。 2 市民への普及啓発活動 (1) 市HP等による事業の周知活動。
17	第二	4	(2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 大規模小売店舗ネットワーク事業補助金	市内の大型小売店舗と商店会が連携し、共に本市の商業の活性化を考えていくための連絡会を設置し、共同で事業を実施する。	100	100	「あつぎ鮎まつり」開催に際し、市内の商店・商店会・大型店が協力して、店舗への来店を促し、店舗の宣伝周知と販売促進・街の活性化に結びつけることを目的にあつぎ鮎まつりWEEKを開催した。	A	400	引き続き、市内の商店・商店会・大型店が協力して、店舗への来店を促し、店舗の宣伝周知と販売促進・街の活性化に結びつけることを目的に共同で事業を実施する。
18	第二	4	(2)	産業振興課	未来型グリーンモビリティ産業 次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金	環境負荷の低減に寄与する電気自動車の普及促進を図るため、市内企業等への普及促進支援対策として、市内企業等が整備する充電インフラに対し、支援します。	2,500	0	市内事業者等が、社員の通勤用及び、通勤・事業用車両向けに充電器を設置する場面に、本体購入及び設置工事費の一部補助を開始したが、補助金申請者は無かった。	C	2,500	昨年度に引き続き、市内事業者等が、社員の通勤用及び、通勤・事業用車両向けに充電器を設置する場面に、本体購入及び設置工事費の一部を補助する。
19	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット産業等創出事業補助金	本市のロボット産業の新たな集積を目指すため、ロボット製品の研究・開発・製造等にかかる費用の一部を補助します。	2,500	2,000	交付件数：2件 交付金額：2,000,000円	A	3,000	ロボット関連産業への新たな集積と参入促進を図るため、ロボットの完成品、ロボットを構成する部品の開発等に係る費用の一部を補助する。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
20	第二	4	(2)	交通安全課	(仮称) 旭町2丁目自転車等駐車場整備事業費 (仮称) 旭町2丁目自転車等駐車場整備事業費	本厚木駅南部方面に新たに自転車等駐車場を整備することにより、各方面からバランス良く受け入れをし、利用者の利便性の向上を図ります。	-	-	-	-	51,119	既存建物の解体工事 建築設計
21	第一	3	(4)	農業政策課	産地パワーアップ事業費補助金 産地パワーアップ事業費補助金	地域の営農戦略として定めた産地パワーアップ計画に基づき、取組主体(農業者)の事業推進に必要な経費を補助します。	-	-	-	-	62,364	ICT導入による情報の共有化を図ることで、安定したいちごの生産を総合的に支援する。
22	第一	1	(1)	商業にぎわい課	商店街防犯カメラ設置事業補助金 商店街防犯カメラ設置事業補助金	商店会所有の既存街路灯を有効活用し、安心して安全に暮らせるまちづくりを推進するため、犯罪の抑止力につながる防犯カメラの設置に必要な費用の一部を補助します。	-	-	-	-	798	設置を希望している宿愛甲商工振興会への補助を予定している。また、平成32年度までに設置希望の商店会との調整を行う。
23	第一	3	(4)	産業振興課	企業立地元気アップサポート事業費 (仮称) 企業立地フォーラム開催事業費	更なる地域経済の持続的な発展と雇用の創出を図るため、本市の交通の要衝としての優位性や企業誘致施策を企業等にPRする「(仮称) 企業立地フォーラム」を開催します。	-	-	-	-	8,000	本市の交通の要衝としての優位性や企業誘致施策を企業等にPRする「厚木市企業立地フォーラム」を開催し、更なる地域経済の持続的な発展と雇用の創出を図る。
24	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット関連産業等展開支援補助金	ロボット関連産業における完成品ロボットや要素部品、技術の開発、参入・商品化後の市場展開に向けた取り組みに係る費用の一部を補助します。	-	-	-	-	2,000	ロボット関連産業の振興と集積を図るため、ロボット関連産業における完成品ロボットや要素部品、技術の開発、参入・商品化後の市場展開や定着に向けた取り組みに係る費用の一部を補助する。 【補助率】補助対象事業費の1/2以内(補助限度額1,000千円)
25	第一	1	(2)	観光振興課	飯山白山森林公園桜の広場整備事業費 飯山白山森林公園桜の広場整備事業費	飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化を図るため、基本構想を策定します。	-	-	-	-	4,000	現地踏査を行い、エリアの課題を整理し、検討会を行う。広場整備の基本的方向、管理運営の方針などを検討し、整備構想の作成を行う。
26	第一	1	(2)	情報政策課	公衆無線LAN整備事業費 公衆無線LAN整備事業費	国内外を問わず、観光やビジネスなどで訪れる方々や市民の方々などを対象に、公共施設や店舗などで、インターネットに接続できる無線LAN(Wi-Fi)環境として「(仮称) あつぎFree Wi-Fi」を整備します。	-	-	-	-	7,987	駅周辺や荻野運動公園等で無線LAN(Wi-Fi)環境を整備し、サービスを開始する。
27	第一	3	(2)	広報課	デジタルサイネージ設置事業費 デジタルサイネージ設置事業費	本厚木駅を往来する市民や来訪者に向け、イベントや観光情報、市からのお知らせなどの情報を発信するため、本厚木駅北口広場にデジタルサイネージ(電子看板)を設置します。	-	-	-	-	24,840	1 設置場所 本厚木駅北口広場 2 設置数 デジタルサイネージ(電子看板) 8基 3 運用開始 平成30年7月から

厚木市観光振興条例第11条(交通利便性の向上)

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第三	6	(2)	都市計画課	地域公共交通対策事業 バス利用環境改善事業補助金	快適な交通環境を創るため、既存の電車やバスなどの公共交通の充実を図る。具体的には、乗降りがしやすい低床化車両であるノンステップバスの導入、バス停の待合環境を向上させるための上屋及びベンチを設置することにより、バス交通の利便性が向上する。	6,200	6,200	バス事業者に対し、3台のノンステップバス導入に係る費用の一部を補助し、2基の上屋及びベンチの設置に係る費用の一部を補助した。	A	6,200	バス事業者に対し、ノンステップバス3台、上屋及びベンチ2基の設置に係る費用の一部を補助する。
2	第三	6	(2)	道路整備課	スマートインターチェンジ整備事業費 スマートインターチェンジ整備事業費	圏央道の有効活用や物流の効率化による地域経済の活性化を図るため、厚木パーキングエリアにスマートインターチェンジの整備を行う。	217,594	51,127	協議資料作成 1.0式 用地測量委託 A=2.1ha 実施設計、修正設計 L=1870m 取得用地等管理委託 A=1.21ha	A	303,094	協議資料作成 1.0式 整備工事 L=160m 負担金
3	第三	6	(2)	道路用地課	スマートインターチェンジ整備事業費 スマートインターチェンジ整備用地取得事業費	厚木パーキングエリアスマートインターチェンジの平成30年度末の供用開始を目指し、事業用地の取得及び物件移転補償を行う。	242,778	112,578	買収筆数 N = 29筆 買収面積 A = 4,651㎡	A	18,798	買収筆数 N = 32筆 買収面積 A = 11,315㎡

厚木市観光振興条例第12条（人材の育成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第二	5	(1)	文化生涯学習課	あつぎ協働大学開設事業 あつぎ協働大学開設事業費	市内5大学や市内企業の特徴を活かした教養科目や企業科目と市の施策の概要などを学習する協働科目を実施し、また、受講者を対象に実践科目を実施する。	1,373	1,342	平成29年度あつぎ協働大学 テーマ「進化」 協働科目(2回)、企業科目(3回)教養科目(全25回)、実践科目(2回)を実施。 実践科目においては、大学教員等の協力により、講座を実施した。 受講者数177人・延べ人数2,428人	A	1,451	平成30年度あつぎ協働大学 テーマ「躍動」 ※協働科目(市が企画する講座 5/12、5/19実施)2回 ※企業科目(市内企業が企画する講座 9/15、11/17、12/15実施)3回 ※教養科目(各大学が企画する講座)各大学5回 全25回 ・東京工芸大学(5・6月実施)・神奈川工科大学(6・7月実施)・湘北短期大学(8・9月実施)・松蔭大学(9・10月実施)・東京農業大学(11・12月実施) ※実践科目(市が企画するまちづくり等に関する講座 平成30年1～3月実施)2回

厚木市観光振興条例第13条（広域的な連携）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 海外友好都市受入派遣事業費	友好都市側と調整し、年間を通して、訪問団の受入及び派遣に関する企画・調整を行う。	4,774	2,715	海外友好都市からの訪問団の受入及び派遣事業を実施し、市民相互の交流促進を図った。 【派遣】揚州市 0団体、軍浦市 3団体 【受入】揚州市 2団体、軍浦市 8団体	A	8,580	海外友好都市と調整し、年間を通して、訪問団の受入及び派遣に関する企画・調整を行う。
2	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 国際交流事業交付金	市民団体や市内大学等が海外友好都市等と友好親善事業を行う場合、要綱に基づき支援金を交付する。	800	440	海外友好都市等と友好親善事業を実施する市民団体等5団体に合計6回支援金を交付した。(1団体につき受入、派遣1回ずつ交付が可能) 平成29年度実績 【受入】2団体 【派遣】4団体	A	800	市民レベルの国際交流の輪を発展させるため、国際交流事業を主催する市民団体等に支援金を交付する。また、当支援制度をより多くの市民に周知する。
3	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 海外学生交流事業費	海外からの学生等を市内一般家庭等に招き、ホームステイ等を通じて受入れ、相互理解を促進する。	500	500	オーストラリア国立ニューカッスル大学学生及び友好都市韓国軍浦市の高校生を市内一般家庭に受入れ、ホームステイを通じた国際交流及び文化交流を促進することができた。 【平成29年度受入実績】 ニューカッスル大学学生11人 軍浦市青少年交流訪問団6人	A	500	海外学生30人程度、市内一般家庭25家庭程度の受入を見込む。

厚木市観光振興条例第15条（安全の確保）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	セーフコミュニティ課	セーフコミュニティ推進事業費 セーフコミュニティ推進事業費	市民、各種団体、行政などが協働して、事故やけがの予防対策に取り組むことにより、市民が安心・安全で健康に暮らせるまちを目指し、セーフコミュニティ事業の推進を図る。 ・対策委員会(タスクフォース)や推進地区による安心・安全対策の実施など、セーフコミュニティ活動を推進する。 ・セーフコミュニティ活動を広く周知・発信するため、市民を対象とした啓発事業等を実施する。	12,926	11,346	市民と行政などが協働して、事故やけがの予防対策に取組み、対策委員会(タスクフォース)や推進地区による安心・安全対策の実施など、セーフコミュニティ活動を推進した。	A	7,477	セーフコミュニティの考え方や手法を用い、地域の安心安全に関わる課題に取り組む各対策委員会、関係機関、及び行政等が連携して、安全の向上及び外傷等の予防対策を、効果的かつ継続的に行う。 また、セーフコミュニティの取組やその成果を広く周知し、啓発活動、セーフコミュニティ活動の推進を図る。
2	第一	1	(2)	農業政策課	ヤマビル対策事業費 ヤマビル対策事業費	ヤマビルが生息しにくい環境整備地区を推進するため、地域住民(自治会等)と協働による草刈りや落ち葉かきを実施するとともに、忌避剤等の配布及びヤマビルの生態についての講習会の開催など啓発を行う。	3,840	3,766	上荻野、小鮎、森の里及び玉川地区の4地区で草刈りや落ち葉かきを実施。 【実施面積】212,359㎡ 【参加者(延べ人数)】1,931人	A	3,840	上荻野、小鮎、森の里及び玉川地区の4地区について、引き続き草刈りや落ち葉かきを実施するとともに、忌避剤等の配布を行う。

厚木市観光振興条例第16条（新たな観光旅行の分野の開拓）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 市民芸術祭開催事業費	文化芸術活動の鑑賞と発表の場として、市民公募による合唱・ミュージカル公演を隔年で実施する。	2,352	2,351	公募市民による「ミュージカル「眠れる森の美女」公演」を開催し、の公演を開催し、芸術（合唱等）を身近に体験し、鑑賞する機会を提供することで、市民の文化芸術の振興を図った。 公演日：平成29年12月10日（日） 会場：厚木市文化会館 大ホール 参加者数：48人 入場者数：1,020人	A	2,252	市民合唱団等によるベートーヴェン作曲「第九」の公演を開催し、芸術（合唱等）を身近に体験し、優れた舞台芸術を身近に体験し、鑑賞する機会を提供するとともに、市民の文化芸術の振興を図る。 公演日：平成30年12月16日（日） 会場：厚木市文化会館 大ホール 参加者：公募による「市民合唱団」
2	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 市民文化祭開催事業費	文化の日を中心とした10月末から11月上旬の期間に、文化会館をメイン会場として、芸能発表会、美術・書道・華道・菊花などの文化作品展、茶会・俳句・囲碁大会などの市民参加事業を実施する。	2,225	2,223	市民協働による文化芸術の祭典として、芸能音楽発表、文化作品展、市民参加事業のほか、公募団体による公演や市民交流プラザ音楽発表会を実施し、多様な文化芸術の鑑賞と発表の機会を提供し、文化芸術の振興を図ることができた。 開催期間：平成29年10月21日（土）～11月12日（日） 会場：厚木市文化会館、あつぎ市民交流プラザほか 出展(出演)者数：3,937人 入場者数：13,390人	A	2,225	市民協働による文化芸術の祭典を開催し、市民に文化芸術活動の発表の場を提供するとともに、多様な文化芸術の鑑賞を提供することで、市民の文化芸術活動の推進を図る。 開催期間：平成30年10月14日（日）～11月24日（土） 会場：厚木市文化会館、あつぎ市民交流プラザほか
3	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 野外彫刻造形展開催事業費	野外を展示会場として、彫刻・造形作品の展示や石彫アート教室等を実施する。	432	432	野外での造形作品等の展示や石彫アート教室などの体験教室の開催を始め、野点として抹茶のおもてなしサービスを行うなど、市民が気軽に文化芸術に触れることで市民の文化芸術への創造と育成を図った。 開催期間：平成29年10月8日（日）～10月15日（日） 会場：ぼうさいの丘公園 出展人数：555人 来場者数：2,695人	A	432	野外での造形作品等の展示や石彫アート教室などの体験教室を開催し、市民が気軽に文化芸術に触れることで市民の文化芸術への創造と育成を図る。 開催期間：平成30年10月7日（日）～10月14日（日） 会場：ぼうさいの丘公園
4	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 あつぎミュージックフェスティバル開催事業補助金	青少年にとって身近な音楽活動とおして、本市出身の若手アーティストを支援し、まちに活力を与えるため、オーディション及びコンサート（オーディション優勝者の出演）を実施する。	1,000	1,000	新人シンガー発掘オーディションを開催し、優勝した厚木市在住の野村翔一郎さんは大手レコード会社から配信デビューを果たした。また、厚木市文化会館でコンサートを開催し、野村さんは豪華アーティストとの共演を果たした。オーディションを開催し、青少年に夢を与えると同時に、様々なアーティストのパフォーマンスを鑑賞する機会を提供することで、市民の文化芸術の振興を図り、まちに活力を与えることができた。 1 オーディション (1) 開催日 平成29年8月21日（月） (2) 会場 あつぎ市民交流プラザ (3) 参加組数 38組 2 コンサート (1) 公演日 平成29年11月26日（日） (2) 会場 厚木市文化会館 大ホール (3) 出演者 DOBERMAN INFINITY、BOYS AND MEN、MACO、SALU、野村翔一郎ほか	A	1,000	青少年にとって身近な音楽活動とおして、本市出身の若手アーティストを支援し、まちに活力を与えるため、オーディション及びコンサート（オーディション優勝者の出演）を実施する。 1 オーディション (1) 開催日 平成30年8月22日（水） (2) 会場 あつぎ市民交流プラザ 2 コンサート (1) 公演日 平成30年11月4日（日） (2) 会場 厚木市文化会館 大ホール
5	第一	1	(1)	環境政策課	環境フェア開催事業費 環境フェア開催事業費	市民や事業者へ環境問題に対する啓発活動を目的とし、「あつぎ環境フェア」を隔年実施する。	3,000	2,728	台風のため中止となり、3月3日に規模を縮小して、市民交流プラザでミニ環境フェアを実施した。	B	0	隔年開催のため、実施しない。
6	第一	1	(1)	観光振興課	健康づくり村推進事業費 健康づくり村推進事業補助金	厚木の特徴ある里山、豊かな自然環境を有効に活用した健康づくりがテーマの体験学習など健康づくり推進事業の実施団体に対して補助金を交付し、活動を支援する。	700	700	・ルディックウォーキング・森林セラピー基地リフレット・セラピーロードパンフレットの増刷及びアウトドアショップへの配架 ・森林セラピーツアー18回開催 ・健康づくり大学7回開催	A	700	飯山・七沢地区の温泉郷を利用した健康づくり大学の開催、森林セラピー基地のPR、森林セラピーツアーの実施等の体験プログラムの充実を図る。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
7	第一	1	(1)	スポーツ政策課	体育大会開催事業費 体育大会開催事業費	市民体育祭、あつぎマラソンをはじめとする体育大会を開催する。	5,710	5,991	9月10日 第40回市民体育祭 参加者1,137人 10月22日 2017あつぎマラソン 申込者数 2,274人(荒天のため中止) 11月25日 第15回あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル 参加者 2,534人 12月2日 第6回ちびっこマラソン&駅伝競走大会 358人(マラソンの部)、53チーム(駅伝の部) 1月28日 第64回あつぎ駅伝競走大会 参加チーム43チーム	A	5,710	9月9日 第41回市民体育祭 10月21日 2018あつぎマラソン 11月24日 第16回あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル 12月1日 第7回ちびっこマラソン&駅伝競走大会 1月27日 第65回あつぎ駅伝競走大会
8	第一	1	(2)	青少年課	プラネタリウム事業費 プラネタリウム事業費	宇宙や自然現象への興味、関心、理解を深めるために、プラネタリウム番組(春、夏、秋、冬等の計5番組)の制作及び据付を行い、プラネタリウム投影内容の充実を図る。	10,584	9,248	プラネタリウム機能を活用した各種事業を行い、青少年の宇宙科学に関する興味を促すことを目的として、プラネタリウム番組の制作、据え付け及びプラネタリウム番組を活用した各種事業を実施した。	A	12,087	プラネタリウム機能を活用した各種事業を行い、青少年の宇宙科学に関する興味を促すことを目的として、プラネタリウム番組の制作、据え付け及びプラネタリウム番組を活用した各種事業を実施する。
9	第一 第三 第三	3 7 7	(4) (1) (3)	企画政策課	オリンピック・パラリンピック支援推進事業費 オリンピック・パラリンピック支援推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックのニュージーランドホストタウンとして、「歴史・文化」「農業・食文化」「スポーツ」「キャンプ」「留学・教育」の5つの交流計画を中心とした幅広い交流を積極的に推進する。 また、ラグビーワールドカップ2019日本大会及び2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、厚木市のスポーツ文化の振興、国際交流の推進、観光振興及びバリアフリーのまちづくりなど、将来のあつぎにつなげるレガシー(遺産)の創出に取り組むとともに、次代を担う子どもたちの夢と希望を育むことを目的とする。	26,000	25,248	ホストタウン交流事業を中心に、様々な国際交流を概ね計画どおり進められた。ホストタウン交流事業の英語版PRパンフレットを製作し、ニュージーランドをはじめとする諸外国の方々に本市をPRした。また、鮎まつりの際は通訳ボランティアを採用し、外国人観光客に対応した。	A	59,888	ニュージーランド国内でのPRブース出展や旅行誌等への本市の情報の掲載などを通じて、ホストタウン相手国であるニュージーランドを中心に本市の魅力を発信する。 また、2019年ラグビーワールドカップ日本大会及び2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の訪日観光客におもてなしができるよう、商店会連合会や商工会議所等とも連携し、インバウンド対策の意識を高める。
10	第一	3	(4)	産業振興課	企業立地元気アップサポート事業費 企業立地元気アップサポート事業奨励金	「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」における奨励措置の適用を受けた企業等に対して、固定資産税等の軽減と併せて、より直接的かつ即時的な奨励金を交付する。	80,200	97,054	奨励措置適用件数 6件 企業元気アップサポート奨励金交付件数 企業立地奨励金 5件	A	117,484	企業訪問やアンケート調査など、効果的な企業立地活動の展開をするとともに、奨励措置の適否の審査を行い、立地企業及び立地企業への用地創出者に対して、一定条件のもと、固定資産税等の軽減、6つの奨励金を交付する。
11	第二	4	(1)	健康長寿推進課	健康づくり事業費 あゆコロちゃんGENKIポイント事業費	各種健(検)診や予防接種の受診、健康・食育関連事業等への参加、健康・食育等に関する個人目標への取組等によりポイントを貯めると、抽選で特典が当たる事業。市民が楽しみながら健康づくりに取り組むことで、健康意識等の向上を図り、第2次健康食育あつぎプランに掲げる「生涯現役健康都市」の実現に寄与することを目的とする。	6,000	3,869	目標参加人数(延べ)5,000人に対し、4,761人からの応募があった。参加者からは概ね好評であり、「健診を受ける動機になった」「運動の習慣がついた」等の感想があった。 また、3月10日に特別講演会を実施し、3年間の実績を市民に向けて発信した。	B	4,314	制度を簡略化し、対象を全年齢に拡大することにより、参加者の増加を図る。また、健(検)診及び予防接種のポイント数を増加させることにより、受診率の向上を図る。 さらに、平成30年度から地域ポイント制度を新設し、地域単位での健康づくりを促進する。
12	第二	4	(2)	産業振興課	中小企業活性化推進事業費 中小企業活性化事業費	中小企業診断士等が市内中小企業を巡回訪問し、課題解決の相談を実施する。併せて必要に応じ課題別に専門家を派遣し解決を図る。	974	852	中小企業診断士と企業を巡回訪問し、経営・技術・販路拡大・特許の活用など、企業の問題解決に向け相談を実施した。また創業まもない方、創業希望者への起業相談を計60回実施した。	A	1,900	小企業診断士等が市内中小企業を巡回訪問し、課題解決の相談を実施する。併せて必要に応じ課題別に専門家を派遣し解決を図る。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
13	第二	5	(1)	中央図書館	中央図書館運営事業費	「郷土あつぎ」に興味を持つきっかけとなる展示や郷土を学ぶ資料の収集等に努める。	117,046	122,362	H29.8の図書館クイズラリーにおいて、「厚木のクイズ」を出題し、313人が参加した。 H29.11に郷土・行政資料の収集を庁内へ呼びかけ、33タイトル66部を収集し受け入れた。H30.2に「厚木の事を知ろう」と題し、ショーケース展示を実施した。	A	119,232	H30.8の図書館クイズラリーにおいて、「厚木のクイズ」を出題予定 郷土・行政資料の収集に努める。 H31.1月中旬から2月に「厚木のことを知ろう」と題し、あつぎ郷土博物館とタイアップした展示を実施予定
					中央図書館運営事業費							
14	第二	5	(1)	中央図書館	中央図書館運営事業費	高度・多様化し、増大する市民等の学習・情報ニーズに応えるため、約1万2千冊の図書、雑誌、新聞、CD等を選定し、蔵書の充実を図る。 子どもの読書活動推進のため、児童書等の整備・充実を図る。	26,304	26,266	中央図書館運営事業費より一般図書8,791冊、雑誌252誌、CD187点、新聞25タイトルを選定し、蔵書の充実を図った。 子ども読書活動推進の為、児童書5,006冊選定し、児童書の整備・充実を図った。	A	26,304	中央図書館運営事業費より、一般図書、雑誌、CD、新聞等を選定し、蔵書の充実を図る。 子ども読書活動推進の為、児童書を選定し、児童書の整備・充実を図る。
					資料整備事業費							
15	第二	5	(1)	文化生涯学習課	生涯学習振興事業	市民の多様な学習意欲に応じていくため、生涯学びつづける場と機会を提供し、市民の人材を活用して自主企画・運営を基本として、市民と行政の協働による生涯学習講座を実施する。	1,523	1,477	【前期講座】 実施講座数 98講座 受講者数 1,056人 【後期講座】 実施講座数 79講座 受講者数 871人	A	1,664	前期講座(5月～8月)及び後期講座(10月～1月)をあつぎ市民交流プラザ等の公共施設で開設する。
					輝き厚木塾開設事業費							
16	第三	7	(1)	観光振興課	インバウンド推進事業費	増加するインバウンドへの対応や宿泊施設の稼働率向上のため、観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	500	186	市内ホテル及び温泉旅館において、付加価値をもたらすため従業員研修を実施した。	A	1,500	市内ホテル及び温泉旅館において、付加価値をもたらすため従業員研修を実施する。 市内業者を対象に、外国人向けメニューの作成などに係る経費の補助を行う。
					宿泊施設受入環境整備事業補助金							
17	第三	7	(1)	観光振興課	インバウンド推進事業費	増加するインバウンドへの対応や宿泊施設の稼働率向上のため、観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	1,000	1,000	外国人旅行者を意識したツアーを提案し、市観光協会及び旅行会社とともにモニターツアーを実施した。また、旅行会社に市内ツアーの提案を行い、商品化を図った。	A	500	外国人旅行者を意識したツアーを提案し、市観光協会及び旅行会社とともに商品化する。
					新たな観光ルート創出事業費							
18	第一	3	(4)	産業振興課	ビジネスチャレンジャー支援事業費	平成20年度から開催しているあつぎ起業スクールの卒業生のうち、起業した者の現在の状況を冊子として取りまとめます。起業者の成功事例を紹介することにより、あつぎ起業スクールの魅力と成果を広く伝え、市内での創業促進を図ります。	1,500	738	平成20年度から開催しているあつぎ起業スクールの修了生のうち、市内で活躍する31人取材し、事業内容や起業時の体験談をまとめた、あつぎ起業スクールの魅力と成果を広く伝える事例集を作成した。	A	0	実施予定なし
	第二	4	(2)		あつぎ起業スクール創業事例集作成事業費							

厚木市観光振興条例第17条（観光情報に関する広報宣伝等）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	河川ふれあい課	河川愛護事業費 河川愛護事業費	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施する。	9,628	8,777	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施した。	A	9,316	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施する。
2	第一 第一 第一 第一 第三	1 3 3 3 6	(1) (1) (2) (3) (4) (3)	観光振興課	シティセールス推進事業費 マスコットキャラクター事業費	シティセールス推進指針に基づき、各施策の着実な推進を図る。 また、本市の魅力となる地域資源や特性などを市内外へ効果的に情報発信するとともに、市民協働によるシティセールスの取組を推進する。	4,794	4,430	1 あゆコロちゃんクラブの運営 ・会員数 1,528人(平成30年3月31日現在) 2 マスコットキャラクターの活用 ・デザイン使用 195件 ・着ぐるみ使用 261件 ・市内外のイベントへ「あゆコロちゃん」の参加(市外29件) 3 「かなキャラ大集合!」の開催(来場者149,000人) ※かながわグルメフェスタと同会場のため合算 4 「あゆコロちゃん」誕生日おめでとうセレモニーの開催 5 あゆコロちゃんフェイスブックによる情報発信	A	4,360	マスコットキャラクターあゆコロちゃんを積極的に活用し、緑深い自然や温泉などの豊富な観光資源や魅力を市内外に効果的に発信する。 更に、本市の多彩な食に関するあつぎ食ブランドについて、広く効果的に情報発信する。
3	第一	2		広報課	市民意識調査事業費 市民意識調査事業費	市民意識調査を2年ごとに実施し、市民の厚木市に対する思いや、これからのまちづくりに対する考え方を把握し、より市民ニーズに即した施策を進めていくための基礎資料とする。	4,310	3,447	調査対象 厚木市在住の18歳以上の男女 調査機関 平成29年7月1日～20日 調査対象者数 調査票A、B 各3,000人 有効回収数 調査票A 1,480人 調査票B 1,550人 回収率 調査票A 49.3% 調査票B 51.7%	A	0	平成31年度調査実施にあたり、調査内容などの見直しをする
4	第一	3	1	情報政策課	地域情報化推進事業費 地域情報化推進事業費	市ホームページやマイタウンクラブなど、インターネット等の情報通信技術を活用し、積極的な情報発信や、利便性の向上に努める。	116,843	101,142	(1) ホームページ運用管理 生活に密着した新鮮で魅力ある情報を、閲覧者が探しやすいページ構成に努めた。 (トップページ閲覧数：731,307件/平成30年3月末) (2) マイタウンクラブ運用管理 図書や公共施設の予約に加え、地域のお店や地域団体・生涯学習サークル等の情報提供を行った。(地域SNSページビュー数：397,578件/平成30年3月末)	A	106,333	(1) ホームページ運用管理 (2) マイタウンクラブ運用管理
5	第一 第一	3 3	(1) (3)	観光振興課	観光案内事業費 観光案内事業費	観光地の案内業務、宿泊施設の紹介宣伝等を実施し、観光客へのサービスの向上と誘客拡大に努める。	5,653	5,652	本厚木駅案内所及び東丹沢七沢観光案内所において、観光地、観光施設(公共施設等の案内を含む。)の紹介、旅館、ホテル等宿泊施設の紹介、観光みやげ品、観光特産品等の紹介、その他誘客の拡大を図るための観光案内を行った。	A	5,652	本厚木駅案内所及び東丹沢七沢観光案内所において、観光地、観光施設(公共施設等の案内を含む。)の紹介、旅館、ホテル等宿泊施設の紹介、観光みやげ品、観光特産品等の紹介、その他誘客の拡大を図るための観光案内を行う。
6	第一 第一	3 3	(2) (4)	広報課	広報事業費 広報事業費	広報紙(月2回発行)や、報道機関への情報提供などにより、市政や市民活動に関する情報を市民に分かりやすく提供する。	38,860	33,044	次の媒体・方法で、市の魅力を発信した。 1 「広報あつぎ」の民間施設への配架 2 i 広報紙、マイ広報紙による全国への情報発信 3 広報番組「あつぎ元気wave」CATVによる放送 4 FM横浜「エリアナビ」での放送 5 TVK「ねこひたインフォ」での放送 6 TVK文字放送によるイベント等の情報提供 7 駅ちよこへの電子看板「あつNAVI」の設置による観光情報等の情報発信	A	39,120	次の媒体・方法で、市の魅力を発信する。 1 「広報あつぎ」の民間施設への配架 2 i 広報紙、マイ広報紙による全国への情報発信 3 広報番組「あつぎ元気wave」CATVによる放送 4 FM横浜「エリアナビ」での放送 5 TVK「ねこひたインフォ」での放送 6 TVK文字放送によるイベント等の情報提供 7 北口広場への電子看板「あつNAVI」の設置による観光情報等の情報発信

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	H29		H29実施結果	H29 評価	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
7	第一 第一	3 3	(2) (4)	広報課	映像メディア活用事業費	ケーブルテレビや駅前の大型映像装置、インターネット動画配信などを利用し、市内内外に向けてのシティセールスの推進や効果的で分かりやすい情報発信を行う。	20,402	19,856	1 広報紙の発行(毎月2回1・15日に発行) 2 報道機関への積極的な情報提供(会見発表等651件) 3 スマートフォン向けアプリ「マチイロ」、オープンデータを 活用した「マイ広報紙」で電子版広報紙を配信(通年実施) 4 ホームページに街の話題を掲載(通年実施) 5 広報写真コンクール実施(H29.9.15~30.3.10)	A	20,344	1 広報紙の発行 2 報道機関への積極的な情報提供 3 スマートフォン向けアプリを利用した広報紙やオープンデータを利活用した広報紙の提供 4 ホームページに街の話題を掲載 5 広報写真コンクール実施
				映像メディア活用事業費								
8	第一	3	(4)	産業振興課	中小企業活性化推進事業費	中小企業者が見本市・フェア・展示会等に出展した場合に、出展に係る費用の一部を補助する。	7,000	6,852	補助件数：30社43件 補助額：6,852,400円	A	7,900	見本市等への積極的な出展を促進することにより、市内中小企業者の優秀な技術、製品を紹介するとともに新規取引先の開拓、広域的受発注機会の拡大を図る。 【補助率】 県内の見本市等は、経費の合計額の1/2以内(上限15万円)、県外は1/2以内(上限20万円)
				見本市等出展事業補助金								
9	第一 第二 第三	3 4 7	(4) (3) (3)	観光振興課	観光宣伝事業費	都内在住、在勤者をターゲットに、イベントスペースやアウトドアショップ等を活用して厚木の温泉やハイキングコース、森林セラピー等「癒し・自然」を中心としたパンフレットの配布やパネル展示を行い、厚木の観光資源及び物産を紹介宣伝する。	2,250	2,250	本市の観光資源の紹介宣伝や体験を通じ、直接的に厚木のシティセールスを推進するとともに、観光資源に対する意見等を本市の観光振興に反映することを目的に、平成29年11月29日に「秋のあつぎ満喫ツアー」を開催した。 また、国内外に対する情報発信力強化から、増加する訪日外国人獲得を目指すため、平成30年3月10日に「訪日外国人モニターツアー」を開催した。	A	500	厚木の魅力発見とニーズ抽出のため、ターゲットを変え、ツアー会社に本市の観光資源について提案する。 さらには、サイクリストのおもてなし雰囲気醸成のため、自転車ラックを市内施設に設置する事業を行う。
				観光資源体験事業費								
10	第一 第三	3 6	(4) (1)	観光振興課	観光宣伝事業費	本市の観光情報を広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。	3,167	4,034	周辺市町村を含む広域的なハイキングマップ「厚木大山ハイカーズガイド」を修正増刷し、ハイカーに利便性の高い情報提供を行った。 作成部数：15,000部 厚木の魅力を分かりやすく効果的に発信する事を目的に「厚木総合観光ガイド」を作成した。 作成部数：計15,000部 さくら狩りエリアマップを修正増刷した。作成部数：計19,000部 圏央道厚木SAに設置し、ターゲットを絞った効果的な情報発信を行った。	A	7,292	「厚木大山ハイカーズガイド」の改訂及び増刷を行う。作成予定部数：10,000部 観光パンフレットを日本語と外国語の2種類作成し、情報発信の高度化を図る。またパンフレットをアウトドアショップや高速道路SAなどに設置し、より広く情報発信に努める。
				観光情報発信事業費								
11	第二	5	(1)	文化生涯学習課	生涯学習振興事業	リカレント学習推進事業、団体・指導者情報誌の発行のほか、多くの市民に生涯学習の機会や情報を提供する。	138	94	◇リカレント学習推進事業 厚木商業高校(パソコン講座) 厚木西高校(合唱講座) 厚木東高校(生け花講座) ◇生涯学習情報誌の発行 あつぎマナビガイドを発行した。1,000部	A	118	◇リカレント学習推進事業 市内高等学校において、リカレント学習推進事業を実施する。 厚木商業高校、厚木西高校、厚木東高校(予定) ◇生涯学習情報誌の発行 あつぎマナビガイドを発行する。1,000部
				生涯学習推進事業費								
12	第一	3	(1)	産業振興課	商工業振興事業費	市内企業等がどのような専門的な技術を持ち、どのような分野に強いのか、といった情報をデータベース化し、双方向のやり取りが可能な仕組みを構築します。 更に、市内企業等の企業情報等を広く発信することにより、市内企業等の更なる発展や企業等の流出防止はもとより、新規就労の促進、市民や大学生等の市内企業等への就職につなげ、市内企業の人材不足を解消するとともに、市民や大学生等の本市への定住促進を図ります。	8,000	4,858	「厚木市ものづくり企業データベース」を構築し、企業登録を開始した。-	A	843	引き続き登録促進を図るとともに、本システムの認知度を高めるため市外等への周知を行う。
				市内企業等データベース構築事業費								

厚木市観光振興条例

(目的)

第1条 この条例は、観光の振興が本市の経済社会の持続的な発展のために重要であることに鑑み、観光の振興についての基本理念を定め、並びに市の責務及び観光事業者等の役割を明らかにするとともに、観光の振興に関する施策の基本となる事項を定めることにより活力ある地域づくりを図り、もって本市経済の発展及び市民生活の向上に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 観光事業者 観光に関連する事業を営む者をいう。
- (2) 観光関係団体 観光事業者で組織される団体その他の観光に関する活動を行う団体をいう。
- (3) 観光事業者等 観光事業者、観光関係団体及び市民をいう。
- (4) 観光資源 優れた自然の風景地、良好な景観、温泉、文化財、伝統行事、優れた食文化その他の観光の対象となる資源をいう。

(基本理念)

第3条 観光の振興は、健康でゆとりのある生活を実現する上で果たす観光の役割が重要であるという認識の下に推進されなければならない。

- 2 観光の振興は、観光地の自然環境を保全し、その特性を尊重することが持続可能な観光施策を行う上で重要であるという認識の下に推進されなければならない。
- 3 観光の振興は、その振興が多様な事業の分野における特色ある事業活動から構成され、多様な就業の機会を提供すること等により地域の経済社会において重要な役割を担っているとの認識の下に推進されなければならない。

(市の責務)

第4条 市は、前条に規定する基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、観光の振興に関する施策を総合的に策定し、及び実施するものとする。

- 2 市は、観光事業者等が相互に連携して観光の振興に関する取組を進められるよう必要な支援を行うものとする。

(観光事業者の役割)

第5条 観光事業者は、基本理念にのっとり、観光旅行に関する多様な需要に応え、良質なサービスを提供することにより、観光旅行者の満足度の向上に積極的な役割を果たすよう努めるものとする。

- 2 観光事業者は、市が実施する観光の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(観光関係団体の役割)

第6条 観光関係団体は、基本理念にのっとり、相互に連携を図りながら、おもてなしの向上等を図ることにより観光旅行者の受入体制の整備を行い、その来訪の促進に積極的な役割を果たすよう努めるものとする。

2 観光関係団体は、市が実施する観光の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市民による観光振興)

第7条 市民は、基本理念にのっとり、市及び観光事業者等が実施する観光の振興に関する取組に参加することにより魅力ある観光地の形成に積極的な役割を果たすことができる。

(基本計画)

第8条 市長は、観光の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、観光の振興に関する基本計画（以下「基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 基本計画には、次に掲げる事項を定めるものとする。

(1) 観光の振興に関する総合的かつ長期的な目標

(2) 観光の振興に関し、市が計画的に講ずべき施策

(3) 前2号に掲げるもののほか、観光の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

3 市長は、基本計画を定めるに当たっては、観光事業者等及び厚木市観光振興推進委員会の意見を聴かなければならない。

(魅力ある観光地の形成)

第9条 市は、魅力ある観光地の形成を図るため、観光資源の充実に資する活動に対する支援、旅行に関連する施設の整備等に必要な施策を講ずるものとする。

(地域の特性をいかした観光地の形成)

第10条 市は、地域の特性をいかした観光地の形成を図るため、観光事業者等との連携及び協働により、観光資源の保護、育成及び開発に必要な施策を講ずるものとする。

(交通利便性の向上)

第11条 市は、観光旅行者の来訪の促進に必要な交通施設の整備その他の観光旅行者の交通の利便性の向上に必要な施策を講ずるものとする。

(人材の育成)

第12条 市は、観光の振興に寄与する人材の育成を図るため、企業、大学等と連携し、必要な施策を講ずるものとする。

(広域的な連携)

第13条 市は、国及び神奈川県その他の地方公共団体と連携し、観光資源を有効に活用するために必要な広域的な施策の推進に努めるものとする。

2 市は、観光資源をいかした友好都市等との交流に必要な施策を講ずるものとする。

(旅行者の利便性の向上)

第14条 市は、高齢者、障害者その他の特に配慮を要する観光旅行者の利便性の向上に必要な施策を講ずるものとする。

(安全の確保)

第15条 市は、市内における観光旅行の安全の確保を図るため、観光地における事故、災害等に関する情報の提供その他の事故の発生の防止等に必要な施策を講ずるものとする。

(新たな観光旅行の分野の開拓)

第16条 市は、新たな観光旅行の分野の開拓を図るため、自然、環境、産業等に関する体験活動を目的とする観光旅行、文化に関する事業をいかした観光旅行、スポーツに関する行事を活用した観光旅行その他の多様な観光旅行の形態の普及等に必要な施策を講ずるものとする。

(観光情報に関する広報宣伝等)

第17条 市、観光事業者及び観光関係団体は、観光旅行者の来訪の促進を図るため、多様な媒体を通じた本市の観光情報に関する広報宣伝の充実に取り組むよう努めるものとする。

2 市は、観光の振興に関する取組への市民の参加を促進するため、広報、啓発及び情報の提供に努めるものとする。

(観光振興推進委員会)

第18条 市長は、この条例の運用状況の点検等を行うため、市民等で構成する厚木市観光振興推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

2 市長は、毎年度、この条例の運用状況について、委員会に報告しなければならない。

3 委員会は、この条例の運用状況について、市長に意見を述べることができる。

4 委員会の組織及び運営について必要な事項は、規則で定める。

(評価等)

第19条 市長は、委員会の意見を踏まえ、3年を超えない期間ごとに、この条例の運用状況を評価し、その結果に基づき必要に応じた措置を講ずるものとする。

(委任)

第20条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第18条並びに附則第3項及び第4項の規定は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現に策定されている厚木市観光振興計画は、第8条の規定により策定された計画とみなす。

(厚木市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

3 厚木市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和43年厚木市条例第16号）の一部を次のように改正する。

第1条中第64号を第65号とし、第63号の次に次の1号を加える。

(64) 観光振興推進委員会の委員

第2条第1項中「第63号」を「第64号」に改め、同条第2項中「前条第64号」を「前条第65号」に改める。

第3条中「第1条第64号」を「第1条第65号」に改める。

第5条第1項中「第64号」を「第65号」に改める。

第6条第1項第1号中「第63号」を「第64号」に改める。

別表に次のように加える。

64	観光振興推進委員会の委員	委員長	日額	8,800円
		委員	日額	7,800円

(調整規定)

- 4 この条例及び厚木市セーフコミュニティ推進条例（平成24年厚木市条例第18号）、厚木市文化芸術振興条例（平成24年厚木市条例第28号）又は厚木市子ども育成条例（平成24年厚木市条例第31号）に同一の条例の規定についての改正規定がある場合において、当該改正規定が同一の日に施行されるときは、当該条例の規定は、厚木市セーフコミュニティ推進条例、厚木市文化芸術振興条例又は厚木市子ども育成条例によってまず改正され、次いでこの条例によって改正されるものとする。

平成30年度観光振興に係る関連事業について

平成28年度改定した「厚木市観光振興計画」に基づき、計画の中で定める5つの重点的視点を念頭に、次の事業を実施する。

《5つの重点的視点》

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① 鮎や河川を通じた観光振興 | ② 広域連携による観光推進 |
| ③ 効果的な情報発信の推進 | ④ 外国人観光客受入体制の強化 |
| ⑤ (一社)厚木市観光協会の事業拡充 | |

1 観光資源体験事業【視点②】

回遊促進プロモーション（宮ヶ瀬・大山⇄飯山・七沢）

宮ヶ瀬エリア及び大山エリアから本市の観光拠点である飯山・七沢地区への回遊性を促進し更なる誘客を図るため、周辺市町村及び民間事業者等と連携した仕組みづくりに向けた観光プロモーションを実施する。

2 観光情報発信事業【視点②③④】

(1) 鮎まつりWEEK事業委託

鮎まつりに向けて機運の醸成を図るための事業を実施する。

(2) 糸満市物産展出展委託

糸満市で行われる物産展において厚木の物産及び観光について紹介する。

(3) 観光パンフレット作成委託

厚木市を総合的に紹介するパンフレットをリニューアルし作成する。

(4) 観光パンフレット（英語版）作成委託

訪日外国人（ビジネス客）を対象としたパンフレットを作成する。

3 インバウンド推進事業【視点③④⑤】

(1) 受入環境整備事業補助金

観光関連事業者等を対象としたスキルアップ研修を実施する経費の一部を支援する。

(2) 訪日外国人おもてなし事業補助金

市内の観光施設や店舗等において行う外国人対応のための経費の一部について支援する。

4 新たな観光ルート創出事業【視点③④⑤】

(1) 着地型ツアー企画及び商品化

市内及び周辺地域の観光資源を活用した着地型のツアーを、観光協会や旅行会社と協働で商品化し、国内外の旅行者の誘客を図る。

5 飯山白山森林公園桜の広場整備事業【視点③】

(1) 飯山白山森林公園桜の広場整備基本構想策定委託

観光拠点である飯山白山森林公園桜の広場を中心としたエリアの魅力の向上を図るため、現状を把握するとともに基本構想を策定する。

平成 30 年度 桜の広場の現状把握及び基本構想の策定

平成 31 年度 基本計画の策定及び基本（実施）設計

平成 32 年度 整備工事

6 観光施設維持補修事業【視点④】

(1) 妻田薬師トイレ修繕

和式を洋式に改修する。

(2) 小野神社トイレ回収

小野神社境内の既設便所を撤去するとともに簡易式トイレを設置する。

7 観光協会補助金事業【視点①③⑤】

(1) アウトドアショーケース 2018

アウトドアイベントを中心に、本市の自然環境の魅力の発信、地場産の食材の調理、地形を生かした新たな公園の活用方法、楽しみ方等を広く内外に情報発信し、観光振興及び地域ブランド力の向上を図る。

(2) 受入環境整備事業補助金（再掲）

観光関連事業者等を対象としたスキルアップ研修を実施する経費の一部を支援する。

1 実施日

平成 30 年 3 月 10 日（土） 午前 8 時 30 分から午後 4 時

2 参加者 8 人

女性：20 代 3 人（NZ、ベトナム）、30 代 1 人（タイ）

男性：20 代 2 人（ミャンマー）、30 代 2 人（インド）

3 コース内容

本厚木駅 — こま参道「金子屋」 — 大山ケーブルカー — 大山阿夫利神社 — 大山ケーブルカー — 「たちばな」昼食 — 内海いちご園 — 本厚木駅

4 アンケート結果

今回のツアーは総じて参加者の満足度が高かった。「内海いちご園」の評価はとても高かった。「たちばな」の昼食についても高評価であった。都心からの距離については、あまり高評価は得られなかった。大山での官司による「大山阿夫利神社」の歴史説明が参加者の興味を引いた一因となっており、「評価の向上」に繋がるコメントが見受けられる。また、深い霧が立ち込める生憎の天候と思われたが、神聖な場所を訪れる上で、神妙且つ幻想的な雰囲気醸し出され、効果的に働いた。

5 今後に向けて

アンケート及びヒアリングの結果、東京オリンピック・パラリンピックに向けた、受け入れ側の「おもてなし」の姿勢についても、概ね充足していると言える。ただし、移動手段や多言語による観光案内については、取り組むべき課題であることが認識された。これらの課題解決の例として、英語を中心とした多言語によるWebサイトやSNS活用による情報発信、海外の人々向けの地域ストーリーが伝わるガイドブックなどの打ち手が考えられる。興味喚起から「厚木市ファン」を増やし、地域を体感していただくことにより、訪日客の獲得拡大に繋げたい。当該地域は、有り余るコンテンツに恵まれている。今後「厚木市ブランド」を確立していく為には、地域事業者を巻き込み、地域住民の声に耳を傾け、官民一体となったまちづくりを進めていくことが重要と考える。まちを歩き、人と触れ合い、ローカルフードを食べる。これこそが外国人にとっては貴重な体験となり、その魅力はWebやSNSを通し一瞬にして多くの人々を魅了する可能性を秘めている。「市内完結型ツアー」の醸成により、課題として認識された移動手段についても、自ずと解決されることとなる。地域の魅力を再認識することこそが、「真の厚木市ブランド」の構築に繋がると考える。

1 実施日

2018年3月24日(土)

2 コース名・日程

【WEB 限定発表／厚木市×はとバスタイアップ企画】

新東名建設中道路特別見学と上シロコロホルモン・コーヒー工場・いちご狩り
 浜松町 - 東名道新東名高速道路建設現場見学 - 焼肉の田口 - JAあつぎフ
 ーマーズマーケット夢未市 - 厚木いちご狩り - 南蛮屋ガーデン - 東京駅

3 参加者

男性 20 名、女性 22 名 計 42 名

20 代 6 名、30 代 13 名、40 代 12 名、50 代 6 名、70 歳以上 1 名、未回答 4 名
 東京都 15 名、神奈川県 7 名、千葉県 7 名、埼玉県 11 名、茨城県 2 名

4 アンケート集計評価平均点

①新東名	②昼食	③夢未市	④イチゴ狩り	⑤南蛮屋ガーデン	⑥ツアー全体
4.9	4.0	3.5	3.7	4.3	4.5

5 アンケート結果

今回のツアーは総じて参加者の満足度が高かった。

ツアー参加者男女比ほぼ半数ずつ。年齢層も 20 代～70 歳以上までと幅広く参加者を集めることができた。ツアーの申込理由(出発前評価)／満足度(終了後評価)は圧倒的に「新東名建設現場見学」が高かった。参加者のコメントより「普段見れないところが見れてよかった」という意見が多く出た。評価点は次いで、「南蛮屋ガーデン」が高かった。参加者コメントより「観光の穴場」という声や、コーヒーレクチャーでの「学び」に対しての評価が高かった。

6 今後に向けて

今回はツアー募集開始から申込者数も順調に伸び、終了後の参加者満足度も高かった。アンケート評価からは新東名建設現場という「普段は入れない」特別感のある観光素材に惹かれた参加者が多かったことがわかった。

「新東名建設現場見学」は、ツアーの目玉として十分集客を見込める有効な観光素材であることはある程度実証されたので、今後はこの素材を持続的に発展させることができるのか？又はこれをヒントに新たな目玉となる素材をつくりあげていけるのか？検討の必要を感じた。

また、全体的な満足度が高かったことと、新東名以外の観光素材も比較的高評価を得ているので、きっかけさえあれば、くる人を満足させられる観光地となりうる可能性も感じることもできた。